



主な内容

対談 誰もが自分らしく暮らせる自立と共生のまちを目指して.....	2
伊勢市制施行 10 周年記念式典を開催しました.....	6
おおまつりウィーク.....	8
「人口ビジョン」および「まち・ひと・しごと創生 総合戦略」を策定しました.....	10
「伊勢市手話言語条例」を制定しました.....	12
個人番号カードの交付申請ができます.....	12
公立幼稚園・認定こども園の入園児を二次募集.....	13
ママ安心サポートいせ.....	14
2015 中日三重お伊勢さんマラソン.....	15
伊勢の観光は今.....	16
朝熊岳道を登ってみませんか.....	18
市民活動 YOUNG フェスティバル.....	19
みえ地震対策の日.....	20
市の人事行政の運営状況のあらまし.....	22
三重交通Gスポーツの杜 伊勢 後期教室受講生を募集.....	24
シルバー人材センターをご利用ください.....	25
健康づくり通信.....	30
情報コーナー.....	33



今月の写真

11/8
子どもたちが観光客を
元気にお出迎え

市が実施する「伊勢っ子」育て事業に参加した子どもたち 22 人が、地元大学生や地域住民の皆さんの協力を得て、内宮宇治橋前広場で観光客をお出迎えしました。当日はあいにくの雨天となりましたが、子どもたちはおそろいの法被を着て、大きな声で歓迎のあいさつをしたり、元気にお茶の振る舞いや簡単な観光案内を行ったりしました。

8月に伊勢市駅前広場でもお出迎えをしており、今回は2回目の活動となります。

誰もが自分らしく暮らせる 自立と共生のまちを目指して



伊勢市長
鈴木 健一

中川 悦子さん
三重県立特別支援学校
玉城わかば学園校長

淀谷 祥子さん
伊勢市障害者総合相談支援センター
「フクシア」センター長

12月3日～9日は「障害者週間」です。伊勢市に暮らす約13万人のうち、何らかの障がいがある人は約7,000人（障害者手帳所持者数）います。市では、障がいのある人が暮らしやすいまちを「みんなが暮らしやすいまち」と考え、障がいの有無にかかわらず「誰もが自分らしく暮らせる自立と共生のまち」を目指しています。

伊勢市障害者総合相談支援センター「フクシア」では、総合的な相談支援のほか、地域の相談支援事業者への専門的な指導や助言、ネットワークの構築など、地域における相談支援の

中核的な役割を担っています。また、県立特別支援学校玉城わかば学園では、知的障がいのある子どもたちの自立を目指した支援を行い、高等部では「職業コース」を開設し、就労を目指した実践的な取り組みも進めています。

今回の対談では、障がいの有る無しにかかわらず、誰もが生き生きと暮らせる共生社会のまちづくりを目指し、障がいのある人の地域生活を支援する立場と、社会へ送り出す立場のそれぞれから思いを伺いました。

淀谷さん 私が障がいのある方々の相談支援に関わるようになって10数年が経ちます。その間、障がいのある方を取り巻く環境はめまぐるしく変わっています。10年前はまだ相談支援という所へ行きにくい状況から、やっと今、少し「相談って何だろう？」と思っていただけでよくなったのかなと思います。それに10年もかかってしまったというのが正直な感想です。この業務に関わらせていただいた当時、お母さんたちの集まりに行ったことがあり、

市長 市では、障がいの有無にかかわらず誰もが自分らしく暮らせるまちを目指し、さまざまな取り組みを進めています。最近、行政や福祉に関わる団体だけでは、なかなか解決できるものではないということを感じています。昨年からは就労の関係で企業訪問をしていますが、企業側の悩みもあつたりしますが、一人一人の特性に応じた「合理的配慮」という考えのもと、障がいの暮らしやすい環境づくりが求められていくのだと思います。まずは、フクシアの淀谷さんから、障がいのある方々を支援する立場ということでお話を伺いたいと思います。

市長 おっしゃるとおりですね。**淀谷さん** 障がいのある方やご家族が困ったときに、どう解決していけばいいのかわからず、どこへ行ったらいいのかわからないことが分らず、どうしようもない状況になってしまっているから、やっと支援につながるものがあります。そういうことを考えると、市が、今年2月から障害者地域相談支援センターを2カ所増やし

そこで聞いた話が非常にショックだったんです。「伊勢にいても安心できない。サービスも少ないし、自分たちがいなくなつた後、この子どもが安心して幸せにこの地で暮らしていけるのかと思うと、引越しても考えなくてはならないのかな」と言われたんです。そのことが今でもすごく鮮烈に残っていて、何とか、伊勢で生まれて、伊勢ですっと暮らし続けられるような伊勢市にしていきたいと思いつつも、何もできないまま10年経ってしまいました。この10年間で制度が充実しているように見えて、まだまだ地域の中で暮らしにくいという現状があります。そのような生きづらさを抱えている方々が暮らしにくくするためには、もっともつと考えるてはならないことがあるのだらうと思つています。

いただいたのは、非常に良かったと思います。相談支援センターが増えたことで、地域の中でさらに手厚い支援が展開できるものと感じています。ただ、相談支援をする私たちが良いかということ、そつではなくて、「日本人たちが困っていることに対して、支援していただくサービス事業所や働く場所といった受け皿がなければなりません。人が生まれてから一生を終えるまでのライフステージでは、さまざまな方が関わりますが、それらが「つながる」仕組みがうまく動かなければ、やっぱりその人たちは「生きづらい」を抱えてしまいます。誰かだけができるものではないと思いますので、いろいろな所が力を合わせて「途切れないように」しなければならぬと思います。誰かが必ずどこかで関わっているもので、そのときに「あれっ?これどうかな?」と思った人が、どこかに発信をしていただけたら、その受けた先がまたさらにつながっていくという、点が線ですながら、面になって支えになるという仕組みをつくっていくかなんてはなりません。

ながる」という言葉がありました。「途切れない支援」は、障がいのある人のそれぞれのライフステージごとの支援が「途切れない」ということと、例えば、フクシアさんやわかば学園さん、行政や民生委員さんなど、そのライフステージごとに関わる支援者の連携が「途切れない」というところが大事なポイントだと思っています。障がい者福祉を進める中で「そんなこともあったんや」「早く知っておけばよかった」という話もあります。これまで障がい者福祉のことを知るきっかけがなかった人に対し、どういうアプローチをするのかも大事だと思います。

淀谷さん 伊勢市地域自立支援協議会として、障がいのある人が地域で安心して生活するために必要な支援や仕組みを考える会議があります。それらを市民の方に知っていただく取り組みもしています。が、まだまだ一部のものになってしまいがちです。「地域の中には相談支援センターがある」ということや「行政もいろいろ動いている」ということを見せ、「見える化」をすることも大事なことだと思います。

大事なのかなと思います。市の動きや制度を「可視化」すること、当事者の困り事を「可視化」することによって、いろんなものが見えてくるのかなと感じます。ありがとうございました。次に、中川さんにお伺いします。わかば学園はどのような役割を果たしてこられましたか?

中川さん 本校は開設して22年目を迎えました。南勢志摩地域では、本校が特別支援学校として、知的障がいのある子どもたちの学校だということは十分に知っていたところなんです。伊勢市のお子さんの場合、一時、伊勢市を離れて玉城町の本校に来ていただいています。本校を卒業してからは地域に戻りますので、そこで豊かな生活をしやすいように、いろいろな機関が連携を取って取り組んでいます。子どもたちは学校の中で頑張っていて、小学部1年生で入ったときにはできなかったことも、次第にできることが増えていって、安心して卒業を迎える子どもも多いです。その成長過程で、保護者の皆さまがお悩みになられて、とても家族だけで受け入れられない、私たちの力だけではどうしても解決でき



に行つて学校での様子を話したり、という形で関わらせてもらつています。それは医療機関でも同じで、情緒が不安定になる方がいますので、児童期の精神的な部分についてドクターと話し合いをしてから、本格的な医療にお渡しするというような、学校は一種の懸け橋の役割をしているのかなと思います。先ほど「途切れない支援」という言葉がありました。教育と福祉、医療、それから労働も連携をしてこそ、初めて一人の人が幸せを得られるのではないかという考え方に変わってきていますので、子どもたちをよく見ている学校が持ち得た情報を、いかに他の機関へつないでいくかということが大事な役割だと思つています。

市長 先日、わかば学園に行きましたが、子どもたちが前向きにそれぞれのカリキュラムに取り組んでいる姿は良かったなと思つました。気持ち伝わってきました。

中川さん 先日はわざわざ本校にお越しいただき、ありがとうございます。市長が企業を訪問していただいている、子どもたちの実態を知りたいという形で来ていただきました。市長から子どもたちに



中川 悦子さん

「将来はどんな仕事に就きたいの？」と尋ねていただき、子どもたちも緊張しながら、「清掃関係の仕事をしたい」などと言つていました。子どもたちにとっては、自分の主張を伝えることができる、またとない良い機会になりました。先日行われた全国産業教育フェア三重大会でも、カフェブースを出展する中で一般の方々といふれあい、自分の言うことが相手にどれだけ伝わるか、それから、自分の接客やおもてなしが相手にどのように映ったのかなど、客観的に自分を見詰める良い機会になりました。

市長 この前、視察で大分の「太陽の家」を見に行きましたが、市内の企業でできる所を探して就労の場をつくるタイプもあれば、「障がい者が働くためにはどうしたらいいのか」ということを突き詰めてやっ

ていへ。パターンもあり、すくく面田

中川さん いろいろの可能性があるんだと思います。「健常者の方よりも障がいのあるの方が、真面目でよくやってくれる」とよく言われます。特に、自閉的な傾向がある方は、加減をすることなく取り組めますので、ものすごく業績が上がつて良い成果が各地で出ているんですね。私たちは、子どもたちの特性を企業に理解していただくために、「子どもたちの様子を見に来てください」と見学会を企画し、

普段学校でしている勉強や作業の様子を見ていただくことで、子どもたちの本質の部分を知つていただく機会をつくつています。まだ実現はしていませんが、「わかば学園と私の企業とで雇用のスタイルをつくつていきますよ」と社長から声掛けをいただいたりもしていますので、どんどん新しいスタイルがくり出せると思うんです。それには、やはりトップの方々の理解が必要ですので、市長や知事がいろいろな所へ足を運んでいただいて、私たちが後押ししていただいているのは非常にありがたいことです。ある会社から「来年は3人ほど来てほしい」と声掛けをいただくなど、企業の

考え方も変わつてきているなと肌で感じています。今の波に乗つて、何とかこのような考えが続いていくといいなと思います。

市長 来年4月には障害者差別解消法が施行されます。福祉の現場に携わられていて、意識の変化を感じることはありますか？

中川さん 意識を変えていくというのは、すぐには難しいと思います。だから、知つていただくということが大切です。この法律は、国民みんながなくてはならないものですので、そのことを皆さんに知つていただく必要があるのかなと思つています。法が制定されたときだけではなく、ずっと続けて伝えていかなければいけないことなのかなと思つています。

市長 スタートしてからが大切なですね。最近、障害者差別解消法のことや、法でうたわれている合理的配慮の話がありますが、これから種をまいていかなければいけないというところを実感しています。

淀谷さん 絶えず続けてやっていると、私たちがただのことになつてしまふ。市民の皆さんが「私たちのことじゃないよね」となるのではな



鈴木 健一

て、当たり前のように、いつも意識を持てるような仕掛けが大切なかなと思います。

中川さん 介護体験などでたくさんの方が本校に来られますが、すごくエネルギーが溢れて、子どもたちを同じ目線で見て動いていただくと、即戦力の担い手だなと思っ

ているんです。ですので、大学生や、定年退職をされてまだ余力がある方々の優しい心やエネルギーを使いながら、自然な支援ができる仕組みができないかなと思うことがあるんです。そうすれば、ヘルパーさんをお願いするということをしなくても、「大学生のお兄さんに1時間うちに来てもらおう」とか「余力があるおじいちゃんに朝だけお願いしようか」という感じで、身近な所の自然なボランティア力が、今後は大きな力にならないかなと思うんです。「私だったらここはできる」と

いつもをつなぎ合わせていけば、すごく大きな支援体系になっていかなかなと思います。

市長 ありがとうございます。これから先の展開について中川さんからお話をいただいたので、最後に、淀谷さんから、「これからこういうことをしていきたい」「このことはぜひとも知っておいてほしい」というようなメッセージがあればお願いします。

淀谷さん もっともっと市民の皆さんに、障がい者福祉のことについてアピールをしていかなければならぬと思います。まずは私たち関係者同士も、「お互いを知る」ことが大切だと思います。フクシアがどんなことをしているのかを知っていただき、「フクシアと一緒に動いてみよう」と思っていたらいいようにならないといけません。いろいろな関係機関とのつながりを持ち、伊勢市に住んでいる方を「みんなはどう支えていこうか」ということを一緒に考えていけるようになりたいと思います。その人の生活は年齢では切れないものですから、リレーでバトンを渡すように、ある一定の間だけはいろんな関係者が一緒に併走することが大事になってくる



淀谷 祥子さん

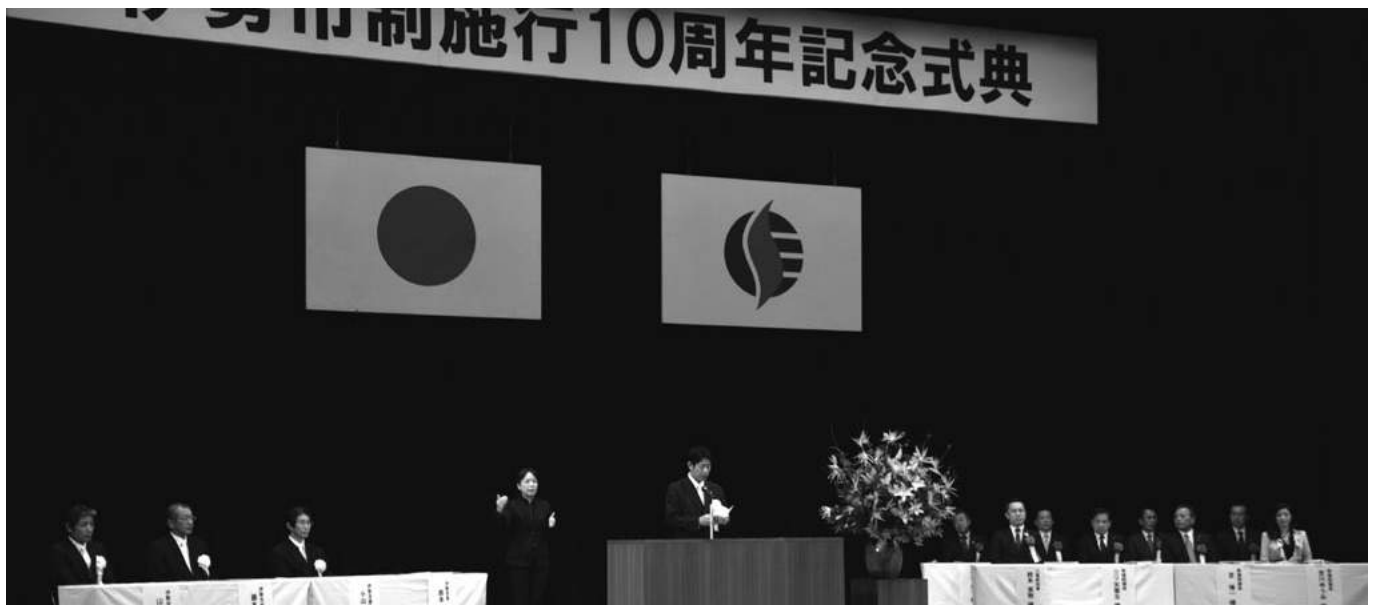
思います。その併走している所で、何重にも一緒に走りながら、次の所へバトンを渡していくことが大切

です。そこに私たちも入れていただいて、つながっていければと思います。障害者虐待防止法があります。伊勢市でも通報が上がってきます。虐待が起ってしまうと、本人はもちろん、みんな傷付き、いろいろな関係が壊れてしまうことがあります。虐待は起ってはならないことですが、中には、生活している上で起こってしまう場合があります。だけど、それには予防というものがあると思うんです。誰かが早期発見をして早期治療をすれば、そこまでいかなないということがあるので、「予防する」「早期発見する」、そこからみんな力を合わせて「いち早く対応する」ということが大切です。そして、適切な機

関について、そこがまた支援を充実していくということができるといいと思います。そのためには、市民の皆さんも「どうかな?」「大丈夫かな?」と思ったら発信をしていただき、通報を受けた所が適切な場所へつないでいくことができると思います。

市長 ありがとうございます。市でも、途切れない支援の在り方や、どういった相談窓口をつくっていくかは良いのかということを検討しているところで、できるだけ早急に体制をつくりたいと考えています。これも家庭相談センターでは、ごども虐待や養育の相談のほか、ごどもの発達についての相談を受けていますが、経済的な問題、虐待、障がいというのは複層的に絡み合っています。今日のお話を聞かせていただき、「もっと知らなくてはならないことがあるのではないか」「もっと分かち合うことで、予防ができるチャンスがたくさんあるのでは」ということを感じました。子どもたちに責任があるのではなく、社会の網の目をどのように構築していくのかということが求められているのだと思います。これから皆さんの力を携えて進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。

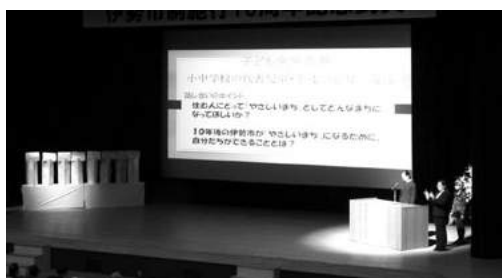
10周年記念式典を ました



伊勢市民功労賞・伊勢市民スポーツ賞表彰



ビデオ上映「映像で振り返る伊勢市の10年」



市内小中学生「やさしいまち伊勢市」への提案

11月1日、観光文化会館で「伊勢市制施行10周年記念式典」を開催し、約550人が来場しました。

記念式典では、市長式辞・市議会議長挨拶・来賓祝辞の後、伊勢市民功労賞・伊勢市民スポーツ賞の表彰、伊勢市の10年を振り返るビデオ上映、小・中学生による「やさしいまち伊勢市」への提案、来場者全員による合唱が行われました。



伊勢市長式辞



鈴木英敬知事祝辞



来場者全員による「ふるさと」合唱



伊勢市制施行 開催し

伊勢市民功労賞・伊勢市民スポーツ賞 市勢の発展に尽力された功労者を表彰

秘書課 (☎②) 5504)

11月1日の記念式典で、日頃から市勢の発展に尽力され、功績のあった13人・2団体を「伊勢市民功労賞」に、全国的な規模で行われるスポーツ競技において優秀な成績を収めた3人を「伊勢市民スポーツ賞」に、それぞれ表彰しました。(順不同)

伊勢市民功労賞

- ◆多年伊勢地区地域審議会の代表として新市の一体感の醸成、地域の実情に応じた施策の展開ならびに課題の解決のため、献身的に尽力され市勢の伸張に寄与された
櫻井 治男さん(桜木町)
- ◆多年二見地区地域審議会の代表として新市の一体感の醸成、地域の実情に応じた施策の展開ならびに課題の解決のため、献身的に尽力され市勢の伸張に寄与された
八木 直己さん(二見町西)
- ◆多年小俣地区地域審議会の代表として新市の一体感の醸成、地域の実情に応じた施策の展開ならびに課題の解決のため、献身的に尽力され市勢の伸張に寄与された
織家 貞雄さん(小俣町明野)
- ◆多年御菌地区地域審議会の代表として新市の一体感の醸成、地域の実情に応じた施策の展開ならびに課題の解決のため、献身的に尽力され市勢の伸張に寄与された
中村 正さん(御菌町高向)
- ◆多年地区自治会長として地域住民の福祉の増進に寄与された
杉山 謙三さん(中島1丁目)
- ◆多年農業委員として地域農業の振興・発展および農業経営の向上に寄与された
早川 繁一さん(御菌町高向)
- ◆多年消防団活動に献身的に尽力された
佐波 治人さん(上地町)
大西 喜武さん(東豊浜町)
金森 高幸さん(大湊町)



- ◆子どもたちの保育環境向上のため多額の御寄贈をされた
神都ライオンズクラブ(岩淵1丁目)
- ◆公益のため多額の御寄附をされた
株式会社山信工業(田尻町)
- ◆伊勢市育英基金へ多額の御寄附をされた
廣瀬 壽さん(二俣3丁目)
坂村 春美さん(小俣町明野)
- ◆伊勢市文化振興基金へ多額の御寄附をされた
村田 守利さん(小俣町元町)
- ◆多年人権擁護委員として市民の自由人権思想の普及高揚に寄与された
泰道 詞子さん(大湊町)

伊勢市民スポーツ賞

- ◆第99回日本陸上競技選手権大会女子5,000mで優秀な成績を収めた
尾西 美咲さん(小俣町明野出身)
- ◆第65回全日本学生バドミントン選手権大会男子シングルスで優秀な成績を収めた
西本 拳太さん(小俣町相合)
- ◆第45回全国中学校バドミントン大会男子団体で優秀な成績を収めた
中山 裕貴さん(神田久志本町)



10月10日・11日 伊勢まつり

パレードやイベント広場でのパフォーマンスなど、2日間にわたってさまざまな催しが行われ、延べ15万人の来場者が祭りを楽しみました。フィナーレには、市制施行10周年を祝い子どもたちの協力のもと制作された灯籠みこしの運行や、演歌歌手・中西りえさんの唄による伊勢音頭が行われ、大いに盛り上がりました。



ウイース

ウイース」と称し、伊勢まつり・神嘗奉祝





10月14日・15日 神嘗奉祝祭 「祭のまつり」

日本三大民謡、三大盆踊り、三大パレードをはじめ、全国の有名なお祭り21団体が集結し、秋の伊勢路を祭り一色に染め上げました。



おおまつり

10月10日～16日、「おおまつりウィー
祭・初穂曳が開催されました。

10月15日・16日 初穂曳

米の実りに感謝を込め、全国の崇敬者から集められた稲穂を奉曳車・川船に載せ、外宮・内宮へ奉納しました。



「人口ビジョン」および「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました

人口ビジョンについて…情報調査室 (☎② 5548)
総合戦略について…企画調整課 (☎② 5510)

人口減少時代の到来、東京圏への人口集中という課題に対応していくことを目的とする「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、10月27日、「伊勢市人口ビジョン」および「伊勢市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

人口ビジョンでは、伊勢市の人口の現状と将来展望を提示しており、そのビジョンを踏まえ、

総合戦略において、人口減少の克服と持続可能な地域づくりを実現するための今後5カ年の基本目標や施策の基本的方向などを整理していません。なお、総合戦略は、毎年度、施策・事業の効果を検証することとしています。

※人口ビジョンおよび総合戦略は、市のホームページに掲載しています。

伊勢市人口ビジョン

人口の現状

伊勢市の人口は、1985年に13万8672人(国勢調査人口)でピークを迎えた後は減少傾向となり、すでに約30年が経過しています。国立社会保障・人口問題研究所の将来人口の推計方法を活用すると、有効な対策を行わずに現状のまま推移した場合、2060年の伊勢市の人口は6万6213人となり、現在の約半数になることが推計されました。

人口減少の要因

人口の動向には、出生者数と死亡者数との差で表す「自然増減」と、転入者数と転出者数との差で表す「社会増減」が関係します。

■自然増減

出生者数の大きな要因となる合計特殊出生率(一人の女性が一生の間に産むであろう子どもの数に相当)

は、1・22で最も低かった2005年以降、おおむね上昇傾向にあるものの、出産適齢期の女性総数が減少していることから、出生者数は減少傾向にあります。2002年以降は死亡者数が出生者数を上回る「自然減」となり、減少数も年々拡大傾向にあります。

市民意識調査から、20代以下の7割弱、30代の5割に結婚願望がありますが、「出会いがない」「理想の相手に出会えていない」などの理由により、結婚を希望するものの結婚に至っていない若者が多いことが分かりました。

■社会増減

1985年以降の転入者数と転出者数の推移を見ると、転出者数が転入者数を上回る「社会減」がほぼ一貫して継続し、2010年から5年間の平均は、年間259人の社会減(転出超過)となっています。

市民意識調査から、若い世代が就職・転職・転勤に

より転出することが多いことや、高等学校を卒業しても地元で働く場所が少なく大学などへ進学し、結果として市外に転出するケースがあること、また、就職を希望する生徒・学生は地元志向が強まっていることなどが分かりました。

将来展望

少子高齢化の進行が深刻化する中、伊勢市が、地域に暮らす人々の幸せや地域の豊かさを向上させ、持続的な発展を実現していくために、伊勢市人口ビジョンの中で、今後目指すべき将来の方向(左ページ参照)を定めました。

この目指すべき将来の方向を踏まえた取り組みが実現し、自然減と社会減の改善が図られると仮定した場合、「2060年の総人口は、9万人が確保される」と本市の将来を展望しています。

伊勢市人口ビジョンの概要

＜目指すべき将来の方向＞

- ①若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえ、合計特殊出生率を向上させる
- ②安定した雇用の創出と新しい人の流れを生み出し、社会増減ゼロを目指す
- ③「暮らしやすいまち 伊勢」を構築するための取り組みを進め、人口減少の克服を図る

これらを踏まえた取り組みが実現すると、次のとおり自然減・社会減が改善されると仮定

自然増減(合計特殊出生率)

現状 1.48 (2013年) → 2020年に1.6程度、2030年に1.8程度、2040年に2.1を達成し、以降2.1を維持

社会増減(転出抑制・転入促進)

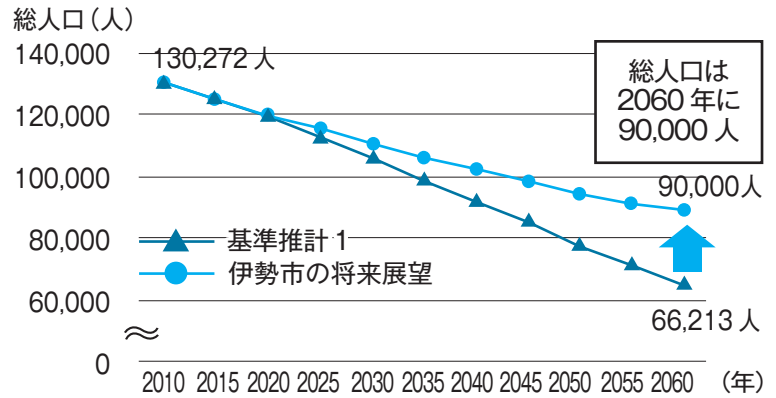
現状 平均259人減少 (2010～2014年) → 2060年までにゼロの状態を達成し、以降もその状態を維持

**2060年の総人口は
90,000人が確保される**

■人口の将来展望(2060年)の内訳

男性	43,000人	約48%
女性	47,000人	約52%
年少人口	13,000人	約15%
生産年齢人口	47,000人	約52%
老年人口	30,000人	約33%

■伊勢市の人口の将来展望



※基準推計1は、国立社会保障・人口問題研究所の「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」を活用し、将来人口の推計を行った結果です。

伊勢市まち・ひと・しごと創生総合戦略

(1) 基本的な考え方

- ①三大都市圏への人口流出に歯止めをかける
- ②若い世代の結婚・出産・子育ての希望を実現する
- ③人口減少、高齢化社会を見据えた都市を構築する

(2) 基本目標 (【 】内は目標値)

- ①安定した雇用を創出する
【市内製造業従業者数(4人以上事業所)：8,800人(平成31年12月末)】
- ②伊勢への新しいひとの流れをつくる
【神宮参拝者数：800万人(平成29年)】
【社会増減数(転入者数-転出者数)：200人減少/年(平成27～31年平均)】
- ③若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
【「子育てしやすいまちだ」と思う人の割合：70%(平成31年度)】
【合計特殊出生率：1.6(平成32年)】
- ④暮らしやすい生活圏をつくる
【「暮らしやすいまちだ」と思う人の割合：75%(平成31年度)】

人口ビジョンで定めた「目指すべき将来の方向」を具現化するため、「伊勢市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

伊勢市まち・ひと・しごと創生総合戦略

「伊勢市 手話言語条例」 を制定しました

高齢・障がい福祉課 (☎②1 5558、FAX ②0 8555)



市では、「手話が言語である」という認識に基づき、手話についての理解を深め、手話を使って安心して暮らすことができ、全ての人が、お互いを尊重し、分かり合い、心豊かに共生することができるまちを目指し、今年10月7日、「伊勢市手話言語条例」を制定しました。

この条例は平成28年4月1日施行となっていて、施行後は、目的を達成できるように、ろう者、手話通訳者、その他関係者と協議をしながら、各種施策を総合的かつ計画的に実施していきます。



個人番号カード(イメージ)



表面



裏面

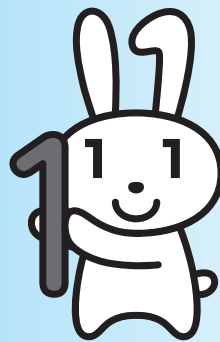
個人番号カードの 交付申請

個人番号カードの交付を希望する人は、申請をする
と、平成28年1月以降、通知カードと引き換えで「個人番号カード」が無料で交付されます。

顔写真付き身分証明書や

マイナンバー 個人番号カードの 交付申請ができます

戸籍住民課 (☎②1 5553)



電子証明書が必要な人などは、個人番号カードを取得していただくのが便利です。

※申請方法や受け取り方法など詳しくは、通知カードと同封されている申請書・パンフレットをご覧ください。

※10月5日以降に住所や氏名が変更となっている場合

は、通知カードと同封されている申請書は使用できませんので、手書き用の申請書が必要となります。手書き用の申請書は、戸籍住民課・各総合支所生活福祉課・各支所にあります。また、市のホームページや個人番号カード総合サイト (<https://www.koji.bango-card.go.jp/kofushi.nsei/index.html>) に掲載しています。

※初回交付は無料ですが、再交付の場合は手数料が必要です。

問い合わせ先 マイナンバー総合フリーダイヤル (☎0120・95・0178)

登録手話通訳者を募集

聴覚障がい者などからの手話通訳者派遣依頼に応じるため、伊勢市に登録し、手話通訳活動に従事していただける人を募集しています。

応募条件 次のいずれかに該当し、伊勢市および近隣市町などで、伊勢市登録手話通訳者として手話通訳活動を行うことができる人

- 手話通訳士の資格を有する人
- 手話通訳者全国统一試験合格者
- 社団法人三重県聴覚障害者協会が実施するB級手話通訳者認定試験合格者

条例前文の抜粋

言語は、人間が知識を蓄え思考し、お互いの意思疎通を図り、文化を創造する上で必要不可欠なものであり、人類の発展に大きく寄与してきました。

手話は、手指や身体の動きや表情を使って視覚的に表現する言語です。ろう者は、物事を考え、コミュニケーションを図り、お互いの気持ちを理解し合うために、また、知識を蓄え文化を創造するために必要な言語として、手話を大切に育んできました。

しかしながら、これまで手話が言語として認められてこなかったことや、手話を使用できる環境が整えられていなかったことなどから、ろう者は、必要な情報が得られない、周囲とコミュニケーションを取れないなど、多くの不便を感じながら生活し、全ての人々が共生社会を実感できる状況には至っていませんでした。

障害者の権利に関する条約や障害者基本法において、手話が音声言語と同等の言語として位置付けられたことにより、手話が必要とする人に対し、社会生活のあらゆる場面で手話による意思疎通を保障する環境を整えることが求められています。

入園資格 市内に住所を有し、次の要件を満たす幼児

- 5歳児：平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれ
- 4歳児：平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれ
- 3歳児：平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれ

募集人数 下表のとおり

申し込み 12月1日(火)～25日(金)・午前8時30分～午後5時に、入園願書(各施設にあります)を、入園を希望する施設へ

※詳しくは、各施設へ問い合わせてください。

教育総務課 (☎27875)

平成28年度 公立幼稚園・認定こども園の入園児を二次募集

公立幼稚園・認定こども園

区分	園名	所在地	電話番号	募集人数		
				3歳児	4歳児	5歳児
幼稚園	神社幼稚園	神社港 295-20	☎2631	—	20人	16人
	小俣幼稚園	小俣町本町 1	☎4902	13人	20人	26人
	明野幼稚園	小俣町明野 1481	☎1234	2人	6人	5人
認定こども園	しごうこども園(1号認定)	一宇田町 891-1	☎6160	5人	9人	10人

※募集人数は10月21日時点のものです。増減する場合がありますので、必ず入園を希望する施設へ問い合わせてください。

私立幼稚園・認定こども園

園名	所在地	電話番号
有緞幼稚園	船江 2丁目 2-29	☎5225
中島幼稚園	中島 2丁目 13-4	☎2438
明倫幼稚園	岡本 1丁目 18-65	☎4094
常盤幼稚園	岩瀬 1丁目 6-32	☎4420
まるこ幼稚園	一之木 1丁目 8-3	☎5310
神宮高倉山幼稚園	八日市場町 17-20	☎4248
神宮五十鈴川幼稚園	宇治中之切町 38-2	☎4550
双康幼稚園	黒瀬町 562-13	☎7890
ゆたか幼稚園	御園町王中島 23	☎3480
修道こども園(1号認定)	楠部町 48-40	☎1565
暁の星こども園(1号認定)	小俣町本町 1336	☎0689
和順こども園(1号認定)	小俣町元町 214-3	☎1121



私立幼稚園・認定こども園でも入園児を募集しています。入園手続きなど詳しくは、各施設へ問い合わせてください。

私立幼稚園・認定こども園でも入園児を募集

～伊勢のママさんの安心子育てをお手伝いします!～ ママ安心サポートいせ

健康課 (☎27) 2435)

妊娠中や産後のママさん、ゆったり楽しく過ごされていますか？

妊娠中や産後は、「なんとなく、これからのことが不安」と感じたり、ちょっとした心配事が起こったりしやすい時期です。

そこで市では、安心して出産・子育てができる環境整備の一つとして、今年7月から「ママ安心サポートいせ」(妊娠・出産包括支援事業)を開始しました。

中央保健センター(福祉健康センター・2階)を拠点として、母子保健コーディネーター(保健師)や助産師を中心としたスタッフが、ママの心配事や不安の解消のためのサポートをしています。

子育てや健康に関する
ことなど、さまざま
ご相談にお答えします。

おっぱいの方や
産前・産後の体調
のことなど、ご相
談ください。

母子保健コーディネーター
保健師
看護師

助産師

離乳食の内容や進め
方など、ご相談く
ださい。離乳食教室
にもぜひ来てね!

栄養士

歯の磨き方、フッ素
の時期など、歯に
関することをご相
談ください。

歯科衛生士

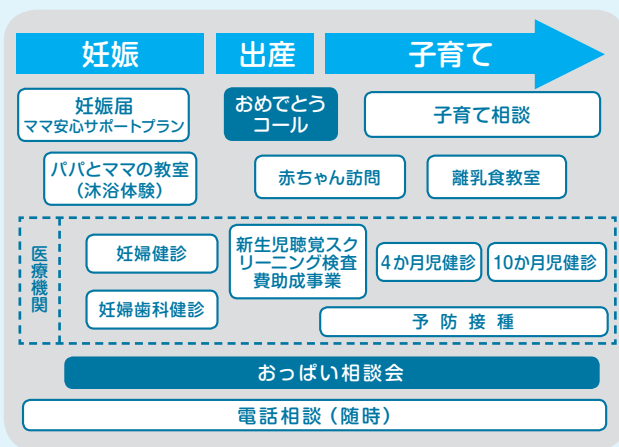
～中央保健センターにはこんなスタッフがいま～

～ママ安心サポートいせ～

① 母子保健相談支援事業

母子健康手帳交付時に母子保健コーディネーターが「ママ安心サポートプラン」を使って、健康管理を中心としたママと赤ちゃんの安心スケジュールを、妊婦さんと一緒に確認します。

また、ママの心配事や不安などに関し、各種サービスの紹介や関係機関とのコーディネートを行います。



② 産前・産後サポート事業

出産後は「おっぱいをうまく飲んでくれない」「ミルクの足し方はどうしたらいいの？」などの母乳に関する悩みがあります。そこで、助産師が中心となり、退院後のママに「おめでとうコール」や「おっぱい相談会」を実施します。

◆おめでとうコール

産後2～3週間目の時期に助産師が電話をします。母乳や育児に関すること、ママの体のことや不安な気持ちなど、お気軽にご相談ください。

◆おっぱい相談会

母乳育児の心配事、赤ちゃんの健康のこと、育児の相談など、情報共有の場として、赤ちゃんも一緒に、お気軽にお越しください。



と き 毎週木曜日(祝日・年末年始を除く)、
午前10時～正午

と ころ 福祉健康センター・1階健康づくり広場

対 象 妊娠中・産後の母親

内 容 おしゃべりタイム(午前10時～11時)、
助産師による個別相談(午前11時～正午)

※個別相談は、事前申し込みが必要です。

健康課では、他にも妊娠中の「パパとママの教室(沐浴体験)」や、出産後は「赤ちゃん訪問」「離乳食教室」などを実施しています。妊娠中・子育て中のママさん、一人で悩みを抱え込まず、お気軽に相談してください。

予算額(妊娠・出産包括支援事業) 693万5千円

みんなで応援しよう! 2015中日三重 お伊勢さんマラソン

観光振興課 (☎②1 5542)



今年も「中日三重お伊勢さんマラソン」を開催し、全国各地から約1万3千人の参加者が「伊勢」に集い、汗を流します。

今年は、メイン会場を「県営サンアリーナ」に変更したことにより、コースの大部分をリニューアルしました。

参加者の皆さんに「また伊勢を走りたい」「また伊勢を訪れたい」と思ってもらえるような大会にするために、選手の皆さんへ温かいご声援をお願いします。

ウォークの部

12月5日(土)

10:00スタート

ランニングの部

12月6日(日)

5kmラン 9:00スタート
ハーフマラソン 9:10スタート

※いずれも雨天決行。

交通規制について

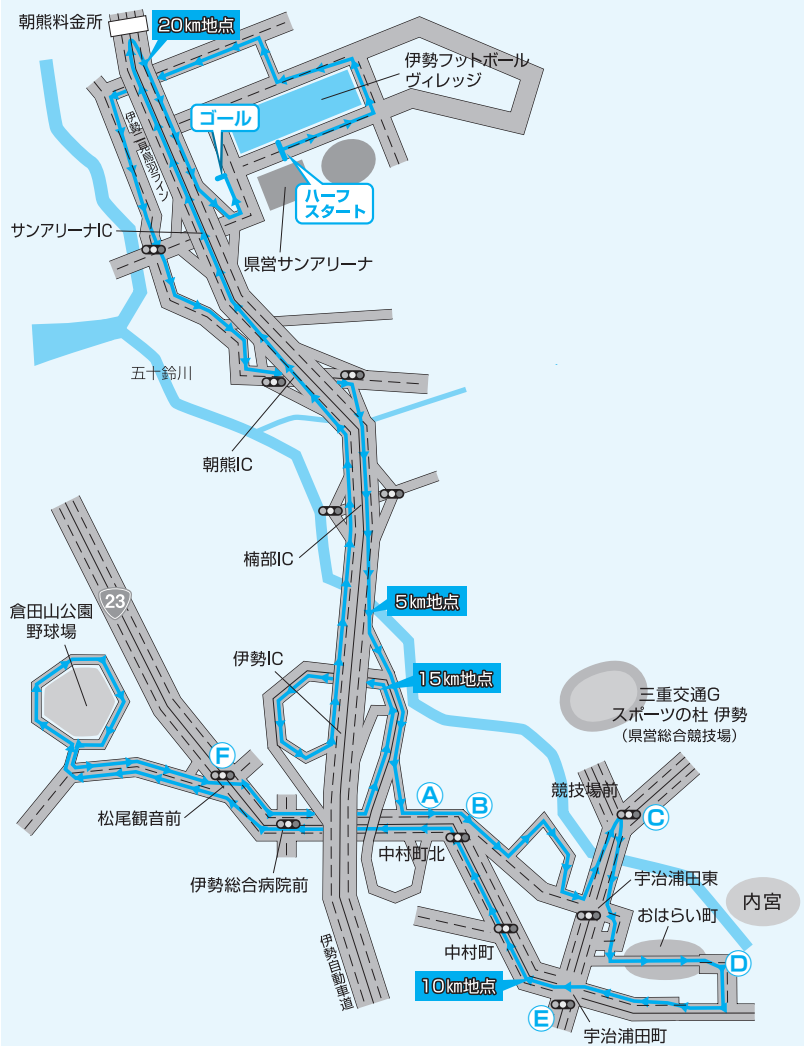
大会開催に伴い、12月6日(日)は、伊勢自動車道・伊勢西IC～伊勢二見鳥羽ライン・朝熊料金所の区間は全面通行禁止となり、国道23号や内宮周辺も一時通行禁止となる交通規制が行われます。

迂回などで多大なるご不便・ご面倒をお掛けしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

※交通規制について詳しくは、「広報いせ」11月15日号と同時配布したチラシ、またはお伊勢さんマラソンのホームページ(<http://www.city.ise.mie.jp/marathon/>)をご覧ください。

予算額 約6,244万円
(うち市負担額2,000万円)

ハーフマラソンコース



ランナー通過時刻

地点	場所	通過時刻
(A)	伊勢IC南交差点	9:25～10:38
(B)	中村町北交差点	9:30～10:31
(C)	競技場前交差点	9:32～10:13
(D)	内宮前ロータリー	9:35～10:21
(E)	宇治浦田町交差点	9:37～10:26
(F)	松尾観音前交差点	9:47～10:57

※ランナーの進行状況により通過時刻は前後する場合があります。

5kmランは、県営サンアリーナ周辺のコースを走ります。

現在の観光に対する取り組み についてお知らせします

伊勢の観光は今

観光振興課 (☎215566)
観光誘客課 (☎215565)

観光振興課の取り組み

観光振興課では、観光客の受け入れでよく知られている「伊勢神宮奉納全国花火大会」や「お伊勢さんマラソン」のようなイベントのほか、関連団体の皆さんと一緒にさまざまな取り組みをしています。

■「伊勢っ子」育て事業(予算額120万1千円)

観光次世代育成の一環として、観光地としての伊勢を体感し、伊勢をもっと好きになってもらうため、小学校高学年の子どもたちを募集し、まちなかで観光客

と交流しています。地域の皆さんや地元大学生と一緒に事業内容を企画し、みんなで観光客をお出迎えしています。



観光客をお出迎え

■おもてなしヘルパー事業(予算額233万円)

高齢者・障がい者の伊勢での旅行を広くサポートできよう、NPO法人伊勢

志摩バリアフリーツアーセンター、公益社団法人伊勢市観光協会、伊勢商工会議所、皇學館大学、伊勢おはらい町会議と連携し、検討を進めています。現在は、伊勢神宮・内宮で車椅子利用者や正殿前の階段上まで運び上げるサービスについて、広く利用していただける方法を考えています。



おもてなしヘルパー事業(イメージ写真)

■観光客に関する統計調査・分析(予算額480万6千円)

観光地間の競争は年々激しくなっており、より事業効果を高めるため、情報収集と分析に基づいた事業実施が求められています。

伊勢市では昨年度から、観光施設入込調査に加え、観光客へのアンケート調査を開始しました。これらをもとに分析することにより、伊勢を訪れる観光客の傾向や、

将来伊勢のファンになっていただけそうな客層が見えてきます。分析結果を生かしてもらうため、観光事業者などに向けた説明会を12月15日(火)に行います。

■三重とこわか国体の開催準備(予算額318万7千円)

平成33年度に開催が予定されている国民体育大会(三重とこわか国体)について、大会視察や先進地を訪問するなどして調査を重ね、準備を進めています。また、すでに競技団体が伊勢へ視察に来ており、その対応も行っています。



わかやま国体へ視察

■観光案内所の運営(予算額3675万7千円)

市内には市の運営する観

光案内所が5カ所あり、窓口案内のほか、一部の案内所では自転車や車椅子の貸し出しを行っています。伊勢市駅観光案内所、宇治山田駅観光案内所、外宮前観光案内所では、英語対応可能なスタッフが常駐しており、日本政府観光局の外国人観光案内所力テゴリー2(常時英語案内ができる案内所)に認定されています。



観光案内所で外国人に案内

■こんなこともしています!

■二見浦海水浴場の管理運営

■伊勢の夜を満喫していただくための事業(イベント開催など)

■各種観光事業者向け研修の実施

観光誘客課の取り組み

観光誘客課では、「伊勢」を目立たせる情報発信事業に重点を置き、さまざまな媒体を活用して情報発信をすることにより、旅行先としての選択肢になりやすい状況を構築しています。

その上で、スポーツ大会などで伊勢へ来る場合の宿泊補助金、旅行商品に対する取り組み、観光客向け商品券の発行など、伊勢へ向かう具体的な動機付けを行う事業も行っています。

また、事業の特性により、広域での連携や関連団体との連携を効果的に行っています。

■伊勢市の広告事業(予算額1490万4千円)

伊勢市が誘客の重点地域としている地域に広告を掲出し、伊勢市を旅行先の選択肢にしてもらいやすい状況を構築しています。広告には、パンフレットを希望

者に無料送付することを掲載し、パンフレットの請求者から無作為に抽出した人に年1回アンケートを行い、結果を地域別取り組みに活用しています。



重点地域で伊勢市の広告

■伊勢市集大会・スポーツ合宿誘致補助金(予算額2100万円)

伊勢市で集大会またはスポーツ合宿を開催し、かつ市内で宿泊する団体に対し、予算の範囲内で補助金を交付しています。延べ宿泊者が30人以上を対象とし、限度額は50万円です。

■鉄道会社とのタイアップ事業(予算額1000万円)

JR東海・東武鉄道・近畿日本鉄道・名古屋鉄道と協力し、伊勢市のポスターに伊勢市への旅行商品や公共交通機関利用促進に係る

広告枠を付け、主要駅に掲出して伊勢への旅行を誘導しています。



鉄道会社とタイアップして誘客

■東京ドーム伊勢市PR事業(予算額1000万円)

6月に行った福岡ヤフオク!ドームでのPR事業に続き、東京ドームでもPRを行いました。立ち見になるほどの満員の観客の中、はなてらすちゃん(Ise City)のPRを行いました。また、作成した伊勢市観光情報冊子を入場者約4万人に配布しました。



東京ドームでPR

■外国人短期留学生招へいおよび情報発信事業(予算額495万円)

日本の歴史・文化に興味のある外国人大学生・大学院生などを伊勢へ招へいし、日本の中で伊勢の果たしてきた重要な役割を正しく学習してもらうとともに、伊勢で経験する情報を、SNSを通じて、毎日、本国へ発信してもらいます。短期留学の期間は3週間です。



短期留学生を招き情報発信

■ツーリズムEXPOジャパン参画(予算額100万円)

インバウンド(訪日外国人旅行)と国内誘客を合体させた、日本最大の旅の祭典「ツーリズムEXPOジャパン」に、三重県、志摩市、国立公園70周年実行委員会と共に参画し、国内外

に伊勢志摩サミットの地などの魅力をPRしました。



EXPOジャパンでPR

■伊勢志摩キャンペーン事業(予算額550万円)

伊勢志摩地域の官民が一体となつて半年間取り組むキャンペーンです。伊勢志摩地域内の周遊を促す取り組みや、豪華プレゼントが当たる懸賞などにより、伊勢志摩地域への旅行を促進しています。



伊勢志摩キャンペーン

こんなこともしています!

■伊勢お得旅事業

■ターゲット戦略推進事業

朝熊岳道を登って みませんか

観光振興課 (☎215566)
文化振興課 (☎227884)



皆さんは「お伊勢参らば朝熊をかけよ 朝熊かけねば片参り」という言葉を知っていますか？

これは、伊勢音頭の一節に唄われている言葉で、江戸時代、参宮を終えた人々は、朝熊山の山上にある金剛證寺に参詣しました。「一生に一度はお伊勢参り」と伊勢に憧れて来た古の人々の心を捉えた朝熊山は、昔と変わらず今もたくさん魅力があります。

時代の変遷を感じながら、昔も今も変わらない景色の美しさに心癒やされる「朝熊岳道」を登ってみませんか。

朝熊岳道はどんな道？

標高555mの朝熊山には、麓から金剛證寺へ向かう道がいくつかあります。が、「朝熊岳道」は近畿自然歩道にも登録されており、歩きやすく、見所が多い道です。

109mごとの距離を表す町石や地蔵が道案内をしてくれ、参道の雰囲気が出ています。

朝熊岳道の見所

■金剛證寺

朝熊岳道の先にある金剛證寺は、伊勢神宮の鬼門に当たる丑寅(北東)を守る寺として、「伊勢神宮の奥の院」とも呼ばれていました。



■岳参りの卒塔婆

伊勢志摩地方では「亡くなった人の魂は朝熊山に昇る」と考えられ、葬儀の後は宗派を問わず奥之院を訪れ、卒塔婆という細長い板を建てて供養する「岳参り」という習わしがあります。



■朝熊山経塚群

平安時代末に、仏教の末法思想が広がり、教えの根本である経典だけは後世に伝えたいと、経典を写して陶器などの筒に入れて土中に納めました。この遺跡のことを経塚といいます。

昭和34年9月、伊勢湾台風による倒木で多数の出土品が発見されました。これらの出土品は国宝に指定されています。



■ケーブルカー跡

朝熊岳道の中腹にある通称「十町橋」の下には、大正時代、当時東洋一を誇るケーブルカーが通っていました。しかし、戦時下の昭和19年に営業を停止し、レールは軍需品として差し出されました。

■東風屋旅館跡

22町朝熊峠見晴台には100畳敷の大広間を有する「東風屋旅館」がありました。ケーブルカー廃止後は、昭和39年に火災により焼失し廃業するまで、茶店として営業していました。



朝熊岳道の参詣マップを作成

市では、今年度に朝熊岳道の参詣マップを作成しました。イラストで朝熊岳道の情報を説明しています。

※参詣マップは観光振興課にあります。また、市のホームページに掲載しています。

予算額 151万2千円(うち県補助金収入75万6千円)



市民活動 YOUNG フェスティバル

with 伊勢ギーク・フェア2015

いせ市民活動センター内・市民活動YOUNG フェスティバル実行委員会 (☎20 4385)

とき 12月6日(日) 午前10時～午後4時

ところ いせ市民活動センター北館(いせシティプラザ)

市民活動団体や若者たちが、今取り組んでいる活動を展示・発表します。たくさんの人にご来場いただき、そこでの出会いや交流を通して、互いに学び合い、つながり合って、市民活動の輪がもっともっと広がっていくことを期待し、元気で笑顔あふれるまちづくりを目指します。

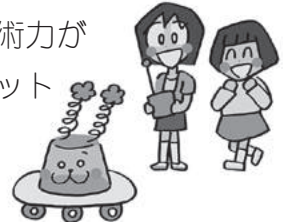
1階・ホール

- 登録団体・高校生・大学生によるブース出展…車いすの扱い方体験、無料自作ゲームコーナーなど
- 皇學館大学による舞台発表(11:00～13:00)…アンサンブル、奇術、落語、よさこい、ダンス



2階・多目的ホール

- 伊勢ギーク・フェアの作品展示…ロボット、電子工作、伝統工芸、からくり機、3Dプリンターなど
- いせへボコン…技術力が低い人限定のロボットコンテスト



駐車場

- おにぎり体験…ロケットストーブ(電気・灯油などの代わりに薪や廃木材を使用するエコなストーブ)による炊き出し
- ロボット体験
- 学生フリーマーケット
- 事業所フリーマーケット
- BOXカー展示(伊勢工業高校機械同好会OB)



- 食ブース
 - ・A B K 焼き(エビ・アワビの入ったたこ焼き風の食べ物)
 - ・鹿コロッケ(度会町特産品)
 - ・喫茶コーナー



※駐車場がありませんので、公共交通機関でお越しください。

12月7日(月)は

「みえ地震対策の日」

危機管理課 (☎②1 5523)



昭和東南海地震の時の尾鷲市内の被害
(写真：太田金典さん)

昭和19年12月7日、熊野灘を震源とする巨大地震が発生し、三重県南部の地域では、地震後に発生した津波により大きな被害を受けました。この地震は「昭和東南海地震」といわれ、100〜150年おきに発生している東南海地震の一つです。

三重県では、この巨大地震の記憶を風化させず、住民一人一人の自主的な防災活動の気運を高め、地震災害に強い地域社会の実現を図るため、12月7日を「みえ地震対策の日」と定めています。

この機会に、地震・津波に対し、日頃からの備えをしておきましょう。

津波警報・大津波警報が発表されたら「避難指示」を発令

津波警報・大津波警報が発表された場合には、浸水が想定される地域(左ページ参照)に避難指示を発令します。

警報が発表された場合は、防災行政無線のサイレンと放送で、市民の皆さんに避難を呼び掛けますので、適切な避難行動を取ってください。なお、防災行政無線での放送は簡潔に呼び掛けるため、避難指示の地域名は放送しませんので、事前に確認をお願いします。

また、サイレンだけでは聞き取りにくい場合もありますので、伊勢市防災総合システム(防災メール、防災FAXサービスなどの登録をしておきましょう。(左ページ参照)

津波警報などが発表されたときのサイレンと放送内容

大津波警報 予想される津波の高さが高い所で3mを超える場合

警報発表

約3秒サイレン

約2秒無音

約3秒サイレン

約2秒無音

約3秒サイレン

約2秒無音

×3回

東日本大震災クラスの場合

大津波警報。大津波警報。東日本大震災クラスの津波が来ます。直ちに高台に避難してください。

東日本大震災クラス以外の場合

大津波警報。大津波警報。直ちに高台に避難してください。

×3回

「こちらは広報いせです」

津波警報 予想される津波の高さが高い所で1mを超え、3m以下の場合

警報発表

約5秒サイレン

約6秒無音

約5秒サイレン

約6秒無音

×2回

津波警報が発表されました。海岸付近の方は高台に避難してください。

×3回

津波注意報 予想される津波の高さが高い所で0.2m以上1m以下の場合であって、津波による災害の恐れがある場合

注意報発表

約10秒サイレン

約2秒無音

約10秒サイレン

約2秒無音

×2回

津波注意報が発表されました。海岸付近の方は注意してください。

×3回

伊勢市防災 総合システム

市では、防災行政無線の放送内容を、電話・メール・ファクスなどの方法でも配信しています。放送内容が聞き取りにくいときのために、ぜひご利用ください。

防災メールの登録方法は次のとおりです。その他の配信方法については、市のホームページや伊勢市防災マップでご確認ください。

●防災メールの登録方法

防災行政無線の放送内容と火災情報・防犯情報を、登録したメールアドレスへ配信します。

<登録用URL>

携帯電話用 <https://service.sugumail.com/ise/>

パソコン用 <https://service.sugumail.com/ise/html/>



登録用
二次元コード

津波警報・大津波警報 と避難のポイント

- ◆震源が陸地に近いと、津波警報が津波の襲来間に間に合わないことがあります。強い揺れや、弱くても長い揺れがあったら、すぐに避難を始めましょう。
- ◆津波の高さを「巨大」と予想する大津波警報が発表された場合は、東日本大震災のような巨大津波が襲う恐れがあります。直ちに、できる限りの避難をしましょう。
- ◆津波は、沿岸の地形などの影響により、局所的に予想より高くなる場合があります。ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう。
- ◆津波は、長い時間繰り返し襲ってきます。津波警報が解除されるまでは、避難を続けましょう。

津波警報・大津波警報が発表された場合に 避難指示を発令する地域

※津波警報の場合は、下線の地域のみ。

- 二見地区(光の街を除く全域)
- 御薊地区(高向、長屋、王中島、新開、上條、小林)
- 小俣地区(元町、明野)
- 北浜地区(有滝町、村松町、東大淀町、柏町)
- 豊浜地区(西豊浜町、植山町、磯町、東豊浜町、榎原町)
- 大湊地区(大湊町)
- 神社地区(神社港、竹ヶ鼻町、小木町、馬瀬町、下野町)
- 浜郷地区(神田久志本町、神久1丁目、神久2～6丁目、黒瀬町、通町、一色町、田尻町)
- 宮本地区(勢田町、藤里町)
- 四郷地区(楠部町、朝熊町、鹿海町)
- 厚生地区(豊川町、本町、宮後1～3丁目、一之木1～5丁目、大世古1～4丁目、曾祢1・2丁目)
- 有緝地区(河崎1～3丁目、船江1丁目、船江2・3丁目、船江4丁目)
- 明倫地区(尾上町、岡本1～3丁目、岩淵1～3丁目、吹上1・2丁目)
- 早修地区(常磐1丁目、宮町2丁目)

※一部のエリアだけが浸水する町・丁目も、全域を避難指示の対象範囲としています。

※遠地地震など、市域に揺れを伴わない津波警報の場合は、対象範囲を変更することがあります。



避難場所の確認を!

伊勢市防災マップには、避難所や津波浸水想定区域、津波到達時間の目安などが記載されています。防災マップを見て家族や地域で話し合い、避難場所などの確認をしておきましょう。

※伊勢市防災マップは、平成25年4月に各家庭へ配布しました。

現在も、危機管理課や各総合支所地域振興課でお渡ししています。また、市のホームページでもご覧いただけます。



市の人事行政の運営状況のあらまし

職員数について…職員課人事係 (☎② 5505)
給与について…職員課給与厚生係 (☎② 5506)

市民の皆さんに、市職員の給与や職員数などについて知っていただき、人事行政の透明性を高めるため、そのあらましをお知らせします。

※詳しくは、市のホームページに掲載しています。

職員数と主な増減理由

(各年 4 月 1 日現在)

		職員数		対前年増減数	主な増減理由
		平成 27 年	平成 26 年		
一般行政部門	議会	7 人	7 人	±0 人	<ul style="list-style-type: none"> 業務の見直し、効率化、退職者の補充抑制などによる減 組織の見直しによる増
	総務	155 人	152 人	+3 人	
	税務	47 人	50 人	-3 人	
	民生	199 人	198 人	+1 人	
	衛生	95 人	99 人	-4 人	
	労働	2 人	2 人	±0 人	
	農林水産	24 人	24 人	±0 人	
	商工	30 人	26 人	+4 人	
	土木	84 人	83 人	+1 人	
小計	643 人	641 人	+2 人		
特別行政部門	教育	107 人	119 人	-12 人	<ul style="list-style-type: none"> 業務の見直し、効率化、退職者の補充抑制などによる減 救急体制強化による増
	消防	196 人	189 人	+7 人	
	小計	303 人	308 人	-5 人	
公営企業等会計部門	病院	357 人	337 人	+20 人	<ul style="list-style-type: none"> 医師・医療技術職・看護師の採用による増
	水道	35 人	36 人	-1 人	
	下水道ほか	77 人	75 人	+2 人	
	小計	469 人	448 人	+21 人	
合計		1,415 人	1,397 人	+18 人	

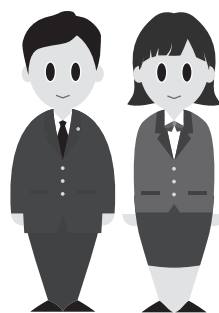
※職員数には、伊勢広域環境組合派遣職員の人数は含まれていません。

職員数など

市の職員数については、業務量の増加、多様化・高度化する市民ニーズに的確に対応した行政サービスを提供できる体制を維持する

「伊勢市職員の定員管理のために、平成26年度から「伊勢市職員の定員管理の基本的な考え方」に基づき、定員の管理を行っています。なお、平成26年4月1日～平成27年4月1日で、総職員数(消防・病院職員を

除く)は9人の削減となりました。



採用者数と退職者数

	平成 26 年度 中途採用者数	平成 27 年 4 月 採用者数	平成 26 年度退職者数			
			定年退職	勸奨退職	普通退職ほか	合計
一般行政など	0 人	31 人	20 人	2 人	7 人	29 人
教育	0 人	5 人	7 人	1 人	6 人	14 人
病院	10 人	24 人	3 人	4 人	8 人	15 人
消防	0 人	12 人	5 人	1 人	0 人	6 人
合計	10 人	72 人	35 人	8 人	21 人	64 人

分限処分・懲戒処分

(平成 26 年度)

	分限処分			懲戒処分			
	免職	降任	休職	免職	停職	減給	戒告
市長部局など	0 人	0 人	7 人	1 人	0 人	3 人	0 人
教育	0 人	0 人	2 人	0 人	0 人	0 人	0 人
合計	0 人	0 人	9 人	1 人	0 人	3 人	0 人

※分限処分は、病気などのため、職員が職責を十分に果たすことができない場合に、公務能力を維持することを目的として行う職員に対する不利益処分です。

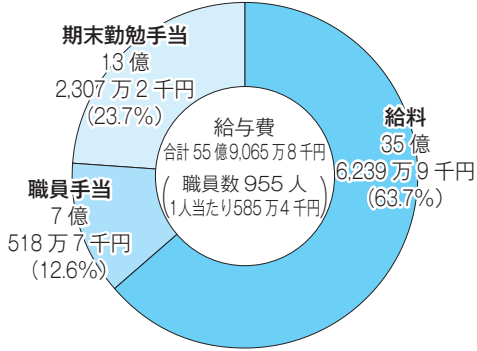
※懲戒処分は、職員が公務員としてふさわしくない非違行為を行った場合に、公務秩序を維持し、その職員の責任を問うことを目的として行う職員に対する制裁措置です。

給与など

市職員の給与は、民間事業所や国・県・他市町とのバランスを考えて、例などで定められています。

一般職員の給与の内訳

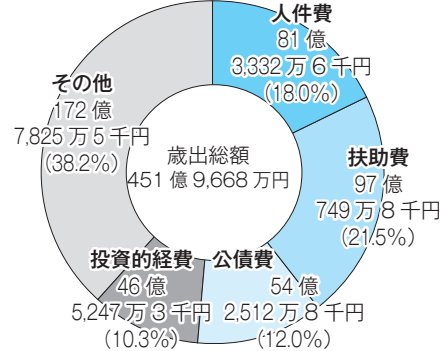
(平成26年度一般会計決算額)



※職員手当には、退職手当・退職手当組合負担金は含まれていません。

人件費の割合

(平成26年度一般会計決算額)



※人件費には、一般職員の給与のほか、市長・副市長の給与や、議員・その他の非常勤特別職の報酬を含んでいます。

職員の初任給、経験年数・学歴別平均給料、平均給料

(平成27年4月1日現在)

		初任給	経験年数・学歴別平均給料月額			平均給料月額 (平均年齢)
			10年	15年	20年	
伊勢市	大学卒	180,800円	259,950円	301,483円	340,000円	325,700円 (41歳9月)
	高校卒	151,800円	215,300円	257,480円	309,325円	
三重県	大学卒	180,800円	266,151円	314,887円	364,577円	345,765円 (43歳5月)
	高校卒	146,500円	227,160円	265,164円	304,869円	

※病院職員・消防職員・保育職員などを除く一般行政職の金額です。

時間外勤務手当

(平成26年度決算額)

支給総額
3億2,916万6千円
〔職員1人当たり〕
38万6,345円

期末勤勉手当

(平成27年4月1日現在)

	期末手当	勤勉手当	合計
6月期	1.225月分	0.75月分	1.975月分
12月期	1.375月分	0.75月分	2.125月分

※職制上の段階、職務の等級などによる加算措置(加算割合5~15%)有り。

扶養手当・住居手当・通勤手当

(平成27年4月1日現在)

	内容
扶養手当	<ul style="list-style-type: none"> 配偶者…13,000円 配偶者以外の扶養親族…1人につき6,500円 ※配偶者がいない場合は、1人目のみ11,000円。 ※16~22歳の扶養親族は、1人につき5,000円を加算。
住居手当	<ul style="list-style-type: none"> 借家・借間居住者…最高支給額27,000円
通勤手当	<ul style="list-style-type: none"> 交通機関利用者…定期代を全額支給(上限55,000円) 交通用具使用者(自家用車など)…通勤距離(片道2km以上)に応じて2,500円~23,100円

退職手当

(平成27年4月1日現在)

	自己都合	定年・応募認定
最高限度額	49.59月分	49.59月分
勤続35年	41.325月分	49.59月分
勤続25年	29.145月分	34.5825月分
勤続20年	20.445月分	25.55625月分

※定年前早期退職特例措置(2~45%加算)
※1人当たり平均支給額(平成26年度決算額)
自己都合 914万8千円
定年など 2,172万4千円

管理職手当・管理職員特別勤務手当

(平成27年4月1日現在)

	管理職手当	管理職員特別勤務手当	
		休日に勤務した場合	休日以外の深夜に災害などにより勤務した場合
部長	月額69,000円	1回につき8,500円	1回につき4,300円
次長・参事	月額55,000円		
課長	月額49,000円	1回につき7,000円	1回につき3,500円
副参事	月額40,000円		

※管理職手当について、55歳を超える職員は1.5%減額。

特別職の報酬等

(平成27年4月1日現在)

	給料月額	期末手当	退職手当
市長	1,006,000円	6月期 1.975月分 12月期 2.125月分 (20%の加算措置有り)	450/100 × 勤務年数 × 給料月額
副市長	780,000円		280/100 × 勤務年数 × 給料月額
議長	564,000円	6月期 1.475月分 12月期 1.625月分 (20%の加算措置有り)	※特別職の給料・報酬などは、公正を期すため、市内の各分野の代表者・有識者などで構成する「特別職報酬等審議会」で審議され、条例で定められています。
副議長	506,000円		
議員	448,000円		

特殊勤務手当

(平成26年度決算額)

支給総額 2,724万円
(職員1人当たり3万3,506円)
手当の種類(平成27年4月1日現在)

- 税務等調査交渉従事手当
- 行旅病人、同死亡人取扱手当
- 心身障害児通園施設勤務手当
- 清掃業務等従事手当
- 公害、防疫業務従事手当
- 危険業務従事手当
- 変則勤務手当
- 消防手当
- 災害時出動手当

三重交通Gスポーツの杜^{グループ}伊勢^{もり}

後期(1~3月)教室受講生を募集

三重交通Gスポーツの杜伊勢(県営総合競技場) ☎②0188

対象 15歳以上の人(中学生を除く)

場合は、「〇〇さんと一緒に参加」と記入してください。

申し込み 12月15日(必着)までに、教室名・氏名・ふりがな・郵便番号・住所・電話番号・生年月日を記入し、直接・はがき・ファクス・Eメールで三重交通Gスポーツの杜伊勢・県営総合競技場管理事務所(〒516-0023 宇治館町510、FAX②1586、アドレスinfo@mie-kogyo.jp)へ

申し込みは、「〇〇さんと一緒に参加」と記入してください。(それぞれの人が記入して申し込みむことが必要)

※複数の教室への申し込みもできます。

※申し込み多数の教室は抽選とし、応募者全員に抽選結果を郵送します。(12月24日(木)発送予定)

※教室名に朝・昼・夜の区分や曜日などの記載がある場合は、それらも必ず記入してください。

※受講決定後に変更を希望する場合は、至急連絡してください。(連絡がない場合、受講料を支払っていただく場合があります)

※第2・第3希望があれば記入してください。

※受講者はトレーニングセンターを1回使用できます。

※友人との参加を希望する

※子どもとの参加はできません。(キッズ教室を除く)

※講師は都合により変更する場合があります。

※応募者が少数の講座は、中止する場合があります。

三重交通Gスポーツの杜 伊勢 後期教室 (敬称略)

教室名	講師	とき	開講日	回数	ところ	定員	受講料
朝ヨガ(月)リピーター	河本 千裕	毎週月曜日	10:00 ~ 11:15	1/11	10回	体育館多目的室	20人 5,500円
朝ヨガ(火)リピーター	和田 尚子	毎週火曜日	10:00 ~ 11:15	1/5	10回	体育館多目的室	20人 5,500円
朝ヨガ(金)リピーター	井上美香子	毎週金曜日	10:00 ~ 11:15	1/8	10回	体育館多目的室	20人 5,500円
昼ヨガ(火)リピーター	北野 元美	毎週水曜日	13:30 ~ 14:45	1/6	10回	体育館多目的室	20人 5,500円
夜ヨガ(火)リピーター	加藤 千晶	毎週水曜日	19:30 ~ 20:45	1/6	10回	体育館多目的室	20人 5,500円
夜ヨガ(木)リピーター	和田 尚子	毎週木曜日	19:30 ~ 20:45	1/7	10回	体育館多目的室	20人 5,500円
朝ソフトヨガ(水)初心者・初級	加藤 千晶	毎週水曜日	10:00 ~ 11:15	1/6	10回	体育館多目的室	20人 5,500円
朝ソフトヨガ(木)初心者・初級	和田 尚子	毎週木曜日	10:00 ~ 11:15	1/7	10回	体育館多目的室	20人 5,500円
朝ソフトヨガ(金)初心者・初級	鈴木 恵美	毎週金曜日	10:00 ~ 11:15	1/8	10回	体育館多目的室	20人 5,500円
昼ソフトヨガ(月)初心者・初級	荒木 元美	毎週月曜日	13:30 ~ 14:45	1/11	10回	体育館多目的室	20人 5,500円
夜ソフトヨガ(水)初心者・初級	和田 尚子	毎週水曜日	19:30 ~ 20:45	1/6	10回	体育館多目的室	20人 5,500円
夜ソフトヨガ(木)初心者・初級	田畑 由美	毎週木曜日	19:30 ~ 20:45	1/7	10回	体育館多目的室	20人 5,500円
夜ソフトヨガ(金)初心者・初級	和田 尚子	毎週金曜日	19:30 ~ 20:45	1/8	10回	体育館多目的室	20人 5,500円
リフレッシュハタヨガ	藤原 詠理	毎週木曜日	10:00 ~ 11:15	1/7	10回	体育館多目的室	20人 5,500円
太極・気功エクササイズ	花井 京子	毎週月曜日	10:00 ~ 11:15	1/11	10回	体育館多目的室	20人 5,000円
キッズヨガ&ダンス(年中~小学2年生対象)	石田 桃圭	毎週月曜日	16:00 ~ 16:45	1/11	10回	体育館多目的室	20人 4,000円
フラダンス(カウラナ・トヨ)	長谷川久美	毎週火曜日	10:00 ~ 11:15	1/5	10回	体育館多目的室	20人 5,000円
姿勢改善 昼の部	金川 久恵	毎週火曜日	13:30 ~ 14:45	1/5	10回	体育館多目的室	20人 5,000円
姿勢改善 夜の部	金川 久恵	毎週火曜日	19:30 ~ 20:45	1/5	10回	体育館多目的室	20人 5,000円
ベリーダンス	和田 尚子	毎週火曜日	19:30 ~ 20:45	1/5	10回	体育館多目的室	40人 5,000円
笑いヨガ(笑いを取り入れた体操)	和田 尚子	毎週木曜日	13:30 ~ 14:45	1/7	10回	体育館多目的室	20人 5,000円
パレトン(フィットネス+バレエ+ヨガ)(木)	奥村 博美	毎週木曜日	13:30 ~ 14:45	1/7	10回	体育館多目的室	20人 5,000円
パレトン(フィットネス+バレエ+ヨガ)(金)	奥村 博美	毎週金曜日	13:30 ~ 14:45	1/8	10回	体育館多目的室	20人 5,000円
ソフトピラティス	田所 淳子	毎週金曜日	13:30 ~ 14:45	1/8	10回	体育館多目的室	20人 5,000円
ダイエット	スポーツ指導員	毎週水曜日	10:00 ~ 12:00	1/6	10回	トレーニングセンター	20人 4,000円
太極拳	近田 菊江	毎週水曜日	10:00 ~ 12:00	1/6	10回	体育館本館	50人 5,000円
卓球 初級	田中 謙次	毎週木曜日	13:30 ~ 16:00	1/7	10回	体育館本館	25人 5,000円
卓球 中級	田中 謙次	毎週木曜日	13:30 ~ 16:00	1/7	10回	体育館本館	25人 5,000円
硬式テニス 初級	清水 廣幸 野村 誠	毎週金曜日	13:30 ~ 15:00	1/8	10回	体育館本館	20人 5,500円
リズムエアロビクス(水)	藤原由佳里	毎週水曜日	13:30 ~ 14:45	1/6	10回	体育館本館	50人 4,000円
リズムエアロビクス(金)	田所 淳子	毎週金曜日	10:00 ~ 11:15	1/8	10回	体育館本館	50人 4,000円
バドミントン朝 初級(月)	中西 亮子	毎週月曜日	10:00 ~ 12:00	1/11	10回	体育館別館	20人 5,000円
バドミントン夜 中級(月)	中西 亮子	毎週月曜日	19:00 ~ 21:00	1/11	10回	体育館別館	20人 5,000円
バドミントン朝 初級(水)	中西 亮子	毎週水曜日	10:00 ~ 12:00	1/6	10回	体育館別館	20人 5,000円
バドミントン夜 初級(水)	中西 亮子	毎週水曜日	19:00 ~ 21:00	1/6	10回	体育館別館	20人 5,000円
バドミントン朝 中級(木)	中西 亮子	毎週木曜日	10:00 ~ 12:00	1/7	10回	体育館別館	20人 5,000円

シルバー人材センターを ご利用ください!



公益社団法人伊勢市シルバー人材センター (☎📧 6915)

シルバー人材センター
キャラクター「チエブクロ」

こんなときは、シルバー人材センターをご利用ください

- 臨時的かつ短期的な仕事、または軽易な仕事がある
- 人を雇うほどではない・専門業者に頼むほどではない仕事がある

こんな仕事・お手伝いができます

掃除・洗濯・買い物
食事の支度・片付け
病弱者介助
子育ての手助け
墓地の清掃

清掃業務
工場内雑務
梱包
皿洗い
物品管理

毛筆筆耕(宛名・賞状)
一般事務
書類の整理

植木の^{せんてい}剪定・伐採
草刈り・草引き
簡単な大工仕事
ペンキ塗り
左官

駐車場整理
駐輪場整理
施設管理
公園管理

営業
チラシ配布
各種販売員
家具の移動 など

シルバー人材センターへの 仕事の依頼の流れ

電話で申し込み … 仕事の内容をお伝えください。

仕事の連絡調整 … 仕事の内容・条件などを話し
合い、金額などを決めます。

仕事の実施・完了 … センターの会員が仕事を行い、
その後、依頼者が仕事完了の
確認をします。

請求書の送付 … センターから請求書を送付し
ます。

代金の支払い … センターからの請求書に従っ
て、代金を支払ってください。

事業主の皆さんへ 「シルバー派遣」を 考えてみませんか

シルバー人材センターでは、これまでの「請負・委任」に加え、高齢者の新たな就業機会の拡大を図るため、「シルバー派遣事業」を行っています。

皆さんの職場を支える人材として、センターの会員の力を活用しませんか。お気軽にご相談ください。

トピアだより

生涯学習センターいせトピア (☎0900)

指定管理委託料 7,611万5千円
利用者数 約17万2千人(平成26年度)



子育てを支援します
親子リフレクシブ教室
子どもと一緒にあそぼう！

いせトピアでは、毎月2回・木曜日に、就学前の子どもと保護者を対象に、親子リフレクシブ教室を開催しています。

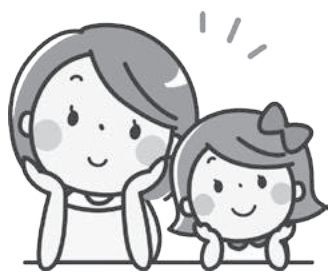
12月〜平成28年3月は次のとおり開催します。

とき 12月3日・17日・
平成28年1月7日・21日・
2月4日・18日・3月3日・
17日、午前10時30分〜

ところ いせトピア・3階
研修室

内容 わらべ歌や歌遊びなど

※事前申し込みは不要です。
※暴風警報が発表された場合は休みとなります。



生涯学習講師
人材バンクへの
新規登録者を募集

いせトピアが行う各種生涯学習講座の講師は、原則として「伊勢市生涯学習講師人材バンク」に登録されている人をお願いしています。

新たに人材バンクへの登録を希望する人は、随時受け付けをしていますので、いせトピアへご連絡ください。後日、面談日を決めます。

※あくまで登録ですので、必ずしも講師ができるとは限りません。



伊勢警察署だより

伊勢警察署 (☎0110)

12月1日(火)〜
平成28年1月10日(日)
年末・年始特別警戒取締りを実施

年末年始は、金融機関・コンビニエンスストア・深夜に営業する飲食店などを対象とした強盗事件や、ひったくり・路上強盗などの街頭犯罪、さらには飲酒運転による交通事故などの発生が予想されます。
伊勢警察署では、関係機関・団体などと連携し、事件・事故の未然防止活動を展開してまいります。

実施重点

●金融機関、ぱちんこ景品交換所を始めとした多額現金取扱所やコンビニエンス

ストア、飲食店等の深夜営業店舗に対する犯罪の抑止と検挙

●子供・女性を対象とする犯罪や空き巣・忍込み等の重点犯罪の抑止と検挙

●交通死亡事故等の抑止

◆**年末・年始の防犯対策**
●外出時や就寝時には、必ず戸締まりをしてください。
●二重鍵が効果的です。

●車から離れるときは、ドアロックを確実にして、車内には貴重品などを置かないようにしてください。



ケーブルテレビ 番組案内

伊勢市行政チャンネル (123ch)

広報広聴課 (☎② 5515)

番組制作・放送予算額 2,553万1千円

特集番組

市の重要課題や市政に関する情報を、リポーターの進行により担当職員の解説を交えながらお伝えします。

12/1～31 夜間の交通事故防止 (16日からは文字解説付き)

放送時間 午前6時・8時・11時・午後1時・4時・6時・9時・11時～

おしらせ番組

各課からのお知らせや市民活動団体・ボランティア団体の情報などをお伝えします。(毎週土曜日更新)

放送時間 午前7時・9時・正午・午後2時・5時・7時・10時・翌日午前0時～

市議会放送

市議会 12月定例会本会議を、会議があった日の翌日の午後2時と7時から放送します。
※議会終了日の翌々日から再放送(放送時間:午後8時～)をします。詳しくは、議会事務局 (☎② 5630) へ問い合わせるか、市のホームページをご覧ください。

アイティービーコミュニティチャンネル

(121ch)

(株) ZTV 伊勢放送局 (☎ 0120・222・505)

特別番組 「高校駅伝三重県予選ダイジェスト」

放送日時 12月5日(土)・6日(日)午後4時30分～5時30分

アイティービー・トピックス (月・水・金曜日更新)

放送時間 午前7時・11時・午後1時・4時・6時・7時・8時・10時～

※毎週日曜日は1週間のニュースをまとめてお伝えします。

※12月30日・31日の放送はありません。

企画番組 (1日・8日・16日・24日更新)

12/1～7 もっと!水の惑星紀行、年寄万歳～百歳になったら～、伊勢美し国から①、横井三千のお店にGo!、近場ぐるっとFOODハンター、おしえて先生①、恋舞妓の京都慕情V①、CATVの小窓①、専門チャンネルちょっと魅せ①、ランドスケープ①、ZTVトピックスみえ① **12/8～15** ひよこくらぶ、歴史街道①、皇學館大学TV、ナナちゃんのお店紹介、Z-NAVIGATION①、ZTVトピックスみえ②、専門チャンネルちょっと魅せ② **12/16～23** 8ミリフィルムに残る風景、ランドスケープ②、伊勢美し国から②、宮川インフォメーション、恋舞妓の京都慕情V②、おしえて先生②、郷土菜発見、お店タウンマップいいね!、ZTVトピックスみえ③、CATVの小窓②、専門チャンネルちょっと魅せ③ **12/24～31** ぐるぐるグルメ、歴史街道②、USJでTKO、Z-NAVIGATION②、ZTVトピックスみえ④、専門チャンネルちょっと魅せ④



12月1日(火)～10日(木)
年末の交通安全県民運動を実施

県民一人一人が、交通ルールの遵守と正しい交通マナーを習慣づけ、交通事故をなくしましょう。

運動重点

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

伊勢志摩サミットの成功に向けて

11月16日、伊勢警察署では、平成28年に開催される「伊勢志摩サミット」を機に、関係機関・団体、民間事業者や地域住民の皆さんと緊密に連携して、恒常的な各種テロ対策を推進するための「テロ対策伊勢地区パートナーシップ」を設立しました。

今後はテロの未然防止に向けた情報を共有し、参加型訓練、研修会などを通じて連携を図り、「テロを許さない社会・地域づくり」に努めてまいりますので、ご理解・ご協力をお願いします。



社協だより

第77号

社会福祉法人 伊勢市社会福祉協議会

本所	御園町長屋2767 ☎208610 FAX208617
伊勢支所	八日市場町13-1 ☎272425 FAX272412
二見支所	二見町茶屋456-2 ☎435551 FAX434427
小俣支所	小俣町元町536 ☎270509 FAX270570
御園支所	御園町長屋2767 ☎226617 FAX226604

伊勢市社会福祉協議会 (☎208610、FAX208617)
メールアドレス iseshakyo-honsyo@mie.email.ne.jp
ホームページ http://ise-shakyo.jp/

とき 平成28年1月10日
(日) 午後1時30分〜2時50分
ところ ハートプラザみその・多目的ホール
対象 市内に在住または通勤している人で、子育てに関わっている人
定員 300人(先着順)
入場料 無料
申し込み 12月7日(月)から、電話またはファクスで社会福祉協議会本所へ



高野 優さん

子育てをしながら各分野で活躍する女性を表彰するベストマザー賞を受賞(2015年文芸部門)された育児漫画家・絵本作家の高野優さんによる子育て講演会を行います。

赤い羽根共同募金配分金事業
子育て講演会



表彰式での集合写真

10月4日(日)、イオンタウン伊勢フラパーク・1階はあと広場で、赤い羽根共同募金児童ポスターコンクール表彰式を行いました。これは、市内の小学校に通う児童を対象に「赤い羽根「たすけあい」をテーマにしたポスターを募集したもので、今年は104点の応募があり、審査の結果、奥野花奈子さん(小俣小6年)の作品が特賞を受賞しました。このほか23人が入賞し、伊勢市共同募金委員会の森本幸生支会長から表彰状が贈られました。

赤い羽根共同募金運動
赤い羽根共同募金児童ポスターコンクール表彰式

地域福祉活動計画推進事業(社協会費) 赤い羽根共同募金配分金事業

ふれあい・いきいきサロン 活動紹介

王中島いきいきサロン

毎月1回、ゲームやカラオケ、身近にある物を使ってのストレッチ体操を行っています。また、季節に沿った行事を取り入れたアットホームなサロンで、充実した時間を過ごしています。



<主な活動場所>
王中島公民館

健康っていい会

呼吸法やストレッチ、筋トレとしてのセラバンド体操、脳トレなど、健康的に毎日過ごすヒントを体験できるサロンです。毎月1回、今年5月から活動を始めたばかりです。興味のある人は、お気軽にご参加ください。



<主な活動場所>
沼木地区コミュニティセンター

ボランティア 活動紹介

いきいき健康体操

<活動内容>

第2・3・4金曜日に、福祉健康センターで活動しています。毎回、40人ほどの参加者と共に1時間、健康体操を行っています。また、いきいきサロンやデイサービスなどに訪問して健康体操を行うほか、伊勢市民ダンスフェスティバルに毎年参加しています。

<活動のきっかけ>

周りの皆さんに勧められ、平成18年5月から活動を始めました。

<活動していて良かったこと>

講師や参加者の協力もあり、来年で10年目を迎えます。参加者からは「楽しい」「できるだけ続けたい」との声をもらっています。毎日を『いきいき』と『健康』に生活できるよう、今後も活動を続けていきたいと思っています。



平成27年度

伊勢市社会福祉協議会の会費にご協力ありがとうございました

個人会費 **6,128,610**円(166自治会) 団体会費 **983,000**円(199団体)

会費をいただいた企業・団体一覧(五十音順)

平成27年11月1日現在

- ・アート印刷(株)
- ・(株)R&Eコンサルタント
- ・(株)アイブレン
- ・税理士法人あおぞら宮川事務所
- ・(株)アガタ
- ・(有)旭商
- ・(株)アタケ
- ・(有)足立スタンブ
- ・(株)油米
- ・医療法人あゆみ会(伊勢在宅医療クリニック)
- ・(有)アンリシール
- ・石川商工(株)
- ・(株)伊豆建設
- ・(有)五十鈴勢語庵
- ・(有)イズライフケア
- ・(株)伊勢安土桃山文化村
- ・(有)いせ梅田
- ・(株)伊勢国際観光
- ・伊勢市清掃(株)
- ・(有)伊勢志摩メンテナンス
- ・伊勢中央ロータリークラブ
- ・伊勢農協本店
- ・伊勢橋本瓦斯(株)
- ・伊勢文具(有)
- ・伊勢米穀企業組合
- ・伊勢保健衛生専門学校
- ・伊勢ライオンズクラブ
- ・伊勢ロータリークラブ
- ・磯部工業(株)
- ・いちよし証券(株)伊勢支店
- ・(有)一貫堂
- ・(株)いとう
- ・(株)イムテス
- ・(株)イレクト伊勢
- ・イワタニ三重(株)伊勢支店
- ・岩田屋豆腐店
- ・ウィンザー防災(株)
- ・魚善商店
- ・(株)エスパ
- ・NRK南勢労務企画
- ・海老屋建設(株)
- ・(株)エムケイ・コーポレーション
- ・MTN(株)
- ・大島屋
- ・オートライフダッシュ(株)
- ・(有)オーピーエス
- ・岡三証券(株)伊勢支店
- ・岡田印刷所
- ・(株)奥野建設
- ・越智医院
- ・(有)小津
- ・小野循環器科・内科
- ・小俣家電サービス
- ・オバタ書房
- ・(有)御福餅本家
- ・(有)カイガウイン
- ・柏屋旅館
- ・(有)割烹大喜
- ・角仙合同(株)
- ・角谷燃料店
- ・(有)金谷工務店
- ・(株)川本タイヤ本店
- ・きく本
- ・喜多製茶
- ・(株)木本自動車
- ・(株)ぎゅーとら
- ・牛元精肉店
- ・(株)球友堂
- ・協栄商事(株)
- ・(有)口山建設
- ・倉野屋
- ・(株)クラユニコーポレーション
- ・クレセル(株)
- ・(有)ケーワイシステム伊勢出張所
- ・小泉自動車工業(有)
- ・生活協同組合コープみえみやがわ店
- ・(株)コクビットテクニカ
- ・ご馳走家
- ・コニカミノルタビジネスソリューションズ(株)
- ・小林新聞店
- ・(有)小林物産
- ・こびと自動車
- ・こもり自動車
- ・サーベパント(有)
- ・(株)坂谷自動車工業
- ・ササキ工務店
- ・沢村サイクル
- ・(株)ジエイエイサービス伊勢御園
- ・(有)塩地石油
- ・(有)シモイ電気工事
- ・下建設(株)
- ・(株)下村住建
- ・(有)シャディ大黒
- ・松風軒
- ・(株)神都
- ・新洋自動車
- ・杉山機工(株)
- ・杉山設備(株)
- ・すし吉
- ・鈴木翠松軒
- ・(有)ステップ21 ISE
- ・勢州みずしま(株)
- ・(株)西邦建設
- ・(株)ZTV伊勢放送局
- ・(株)第三銀行伊勢支店
- ・多市屋
- ・竹谷タオル店
- ・ガスキンヘルスレント三重南ステーション
- ・(有)ガスキン米彦
- ・(有)田所酒販
- ・タニコー(株)三重営業所
- ・千巻印刷産業(株)
- ・(有)中伝商店
- ・中日新聞伊勢市上口専売所笠間新聞店
- ・中日新聞二見専売所(井阪稔)
- ・長秀園
- ・辻労務経営事務所
- ・ツダアトミック(株)
- ・津留野家
- ・ディエスジャパン三重店
- ・(有)出口造花店
- ・中井文具店
- ・中川ミシン商会
- ・(有)中野紙店
- ・(株)中久
- ・(有)中光自動車第二工場
- ・ナカムラ産業(有)
- ・中村特機設備(有)
- ・中山自工
- ・(有)中山自動車佐八工場
- ・なのはな亭
- ・(有)南勢雑貨商事
- ・南部自動車学校
- ・(有)南部塗料
- ・司法書士 西岡遼
- ・(株)日光電気
- ・日進舎
- ・日本興亜損害保険(株)伊勢支社
- ・日本カルミック(株)
- ・(有)ハクシン
- ・橋爪建材(株)
- ・(株)橋本自動車工業
- ・(有)橋本自動車整備工場
- ・(有)羽田野設備
- ・ハッピー食品(有)勝原産業
- ・パナソニックESエンジンアリング(株)中部支店
- ・(有)はまぢ園芸
- ・(有)東倉鉄工所
- ・菱田建材(株)
- ・(株)百五銀行伊勢支店
- ・PHARE
- ・フードセンター中山
- ・富士建設
- ・藤村硝子店
- ・二見興玉神社
- ・(有)二見木工建設
- ・(株)Purana
- ・プライスカット伊勢二見店
- ・プランニング・ニュー
- ・フレッシュみえかつ
- ・(有)へんばや商店
- ・奉花園
- ・堀江自動車
- ・(株)堀崎組
- ・(株)マस्याグループ本社
- ・(有)まつぎや
- ・マックスパリュ中部(株)神田久志本店
- ・松阪地区医師会 松阪市健診センター
- ・(株)松阪電子計算センター
- ・(有)マテリアル伊勢
- ・(有)三重県映画センター
- ・三重交通(株)自家用営業部
- ・三重信用金庫伊勢支店
- ・三重ダイハツ販売(株)伊勢小俣店
- ・(株)ミエデンシステムソリューション
- ・(株)三重特機
- ・三重トヨペット(株)
- ・三重保安商事(株)
- ・三重リコピー(株)
- ・(有)三崎屋ガラス家具センター
- ・みずほ証券(株)四日市支店
- ・御園クリーニング店
- ・みやがわ書店
- ・(有)みよしや酒店
- ・村井楽器(株)
- ・明和工産(株)
- ・(有)メーホー通信システム
- ・(有)森本自動車
- ・八百辰商店
- ・矢形ガラス
- ・やぶ木表具店
- ・(株)YAMADA山田漆器店
- ・(有)山村乳業
- ・山本青果
- ・悠久商事(株)
- ・(株)ユキテクノ
- ・(株)ロックサービス三重
- ・わらじや

寄附をいただいた皆さま

(敬称略、順不同)

ありがとうございました
平成27年9月16日~10月15日

FCM 実行委員会 田畑知…3,000円、夢コーポレーション(株) 夢屋玉城店…お菓子、西川才太郎…紙おむつ、ラッキープラザ伊勢玉城店…お菓子、小俣消費生活学級…5万円、匿名…布地蔵30体、匿名…お菓子、匿名…紙おむつ

予算額〔社会福祉協議会市負担金〕 1億309万1千円(運営・福祉ボランティア育成負担金)

みんな笑顔 伊勢の元気人

健康づくり通信

申し込み・問い合わせ (午前8時30分～)

健康課(八日市場町・福祉健康センター内)
 (☎272435、FAX270683) [参加費などの記載のないものは無料]

健康チェックを
 してみましよう!
 健康テラスの催し

市民の皆さんに気軽に健康チェックをしていただける場として、今年7月、中央保健センターロビーに健康テラスをオープンしました。

毎月、テーマを変えて、パネル展示や各種健康チェックシートの配布をしています。

また、健康テラスには身長・体重計、血圧計、体脂肪計を常設していますが、



12月9日(水)～11日(金)には、追加機器を用意し、肌年齢測定と骨密度測定も実施します。追加機器による健康チェック(予約不要)は午前10時～午後4時に行います。ぜひ、健康テラスへお越しください。

伊勢市長賞



松井 心さん
(御薗中1年)



竹内裕香さん
(倉田山中2年)



前田大志さん
(厚生中3年)

伊勢地区医師会会長賞



小森美咲さん
(厚生中1年)



植村美咲さん
(倉田山中2年)



大西菜月さん
(港中3年)

伊勢市民健康会議会長賞



外村奈々子さん
(五十鈴中1年)



石見理奈子さん
(港中2年)



西井あゆなさん
(倉田山中3年)

中学生による「たばこ健康に関するポスター」上位入賞作品

たばこを吸うと、肺がんをはじめ、心臓病やCOPD(慢性閉塞性肺疾患)、脳卒中などの病気にかかりやすいことが明らかになって

います。また、たばこを吸う人だけでなく、たばこを吸わない人にも受動喫煙により健康への悪影響を与えます。

市では、一般社団法人伊勢地区医師会と協働で、禁煙・分煙・防煙についての

啓発として、市内の中学生から禁煙ポスターを募集しました。

今年は340点の作品の応募がありました。市長賞をはじめ、上位3賞の作品は次のとおりです。

健康づくり通信

ヘルスマイト料理講習会

とき	ところ	定員 (先着順)	申込期限
12月 8日(火)	小俣保健センター	30人	12月 4日(金)、12:00
12月12日(土)	福祉健康センター	25人	12月 9日(水)、12:00
12月16日(水)	二見公民館	30人	12月11日(金)、12:00
12月17日(木)	福祉健康センター	25人	12月14日(月)、12:00
12月18日(金)	ハートプラザみその	30人	12月15日(火)、12:00

※いずれも時間は、午前9時30分～午後1時です。

ヘルスマイト料理講習会
 とき・ところ・定員 左表
 のとおり
 対象 市内在住の人
 テーマ お節料理
 参加費 2,000円(当日)
 持ち物 エプロン、三角巾、
 持参



マスク
 申し込み 12月1日(火)か
 ら、上表の申込期限までに、
 電話またはFAXで健康課へ
 予算額 33万円(60回分)
離乳食教室
 とき 12月18日(金)、午前10
 時30分～正午
 ところ 中央保健センター
 対象 市内在住の乳児(生
 後6カ月まで)の保護者
 内容 離乳食(初期～中期)
 のお話と試食
 定員 30人(先着順)
 申し込み 12月1日(火)か
 ら、電話またはFAXで健康課
 へ
 予算額 約35万5千円(16回分)

休日・夜間応急診療所(八日市場町)

内科・小児科(☎② 8795)、歯科(☎⑦ 0829)

診療科目	診療日時	備考	
内科・小児科	月～土曜日	19:30～22:00 内科医1人体制	
	日曜日・祝日 12/31～1/3	10:00～12:00	—
		13:00～17:00	—
		19:30～22:00	—
歯科	日曜日・祝日 12/31～1/3	10:00～12:00	—
		13:00～17:00	—

予算額 1億2,059万円(うち診療所収入・他町分担金9,531万2千円)

■左表の時間・診療科目以外の診察を受けたい場合は、次へ問い合わせてください。
 ・救急医療情報センター
 (☎② 1199、☎ 0800-100-1199 [音声自動案内])
 ※つながりにくい場合は、時間をかけてかけ直してください。
 ・医療ネットみえのホームページ
<http://www.qq.pref.mie.lg.jp/>
 ■みえ子ども医療ダイヤルでは、医療関係者が子どもの急な病気や事故・薬に関する電話相談を受けています。
 相談時間 毎日、19:30～翌日8:00
 電話番号 ☎# 8000、☎ 059-232-9955

主な相談など

とき	ところ	とき	ところ
①子育て相談		②成人健康相談・成人栄養相談(成人栄養相談は要予約)	
12月 1日(火)	二見老人福祉センター	12月 2日(水)	小俣保健センター
		12月10日(木)	ハートプラザみその
12月 4日(金)	北浜地区コミュニティセンター	12月17日(木)	中央保健センター
12月 8日(火)	中央保健センター	③エイズ検査	
		毎週火曜日	9:00～11:00 伊勢保健所(県伊勢庁舎内)
12月15日(火)	ハートプラザみその	第2火曜日	17:30～19:00
		④こころの健康相談(要予約)	
12月18日(金)	城田地区コミュニティセンター	12月24日(木)	13:30～15:20 伊勢保健所(県伊勢庁舎内)
12月22日(火)	小俣保健センター		

対象 ①②市内在住の人、③④県内在住の人

問い合わせ ①②健康課(☎⑦ 2435)、③伊勢保健所(☎⑦ 5137)、④伊勢保健所(☎⑦ 5148)

予算額 子育て相談(83回分)98万9千円、成人健康相談・栄養相談(96回分)92万1千円



図書館へ行こう!



時とき 所ところ 対対象 内内容 定定員 申申し込み

指定管理委託料 1億2,445万8千円
入館者数 約45万4千人(平成26年度)

伊勢図書館

☎②1 0077 FAX ②1 0078
開館時間 午前9時～午後7時
休館日 毎週水曜日、第2金曜日

12月29日(火)～平成28年1月4日(月)は、年末年始のため休館

おはなし会

時 毎週土曜日、午後2時30分～
所 1階・おはなしコーナー
内 絵本や紙芝居などの読み聞かせ
※12月19日(土)は「クリスマスおはなし会」となりますので、申し込みが必要です。

あかちゃんえほんのじかん

時 12月24日(木)、午前11時～
所 2階・視聴覚室
内 赤ちゃん絵本の紹介や読み聞かせ、手遊びなど

上映会

時 12月13日(日)、午後1時30分～
所 2階・視聴覚室
内 「ふしぎの国のアリス」(ディズニーアニメ73分)

冬休み子ども映画会

時 12月20日(日)、午後1時30分～
所 2階・視聴覚室
内 「スターリーテイルズ～星座は時をこえて～」(28分)、「銀河鉄道の夜-プラネタリウム版-」(38分)

クリスマスおはなし会

時 12月19日(土)、午後2時～
所 2階・視聴覚室
内 クリスマスにちなんだ絵本や紙芝居の読み聞かせ、工作など(サンタクロースがやって来ます)
定 50人(先着順)
申 12月5日(土)から、直接・電話・ファクスで同館へ
※就学前の子どもは保護者同伴。

小俣図書館

☎②9 3900 開館時間 午前9時～午後7時
FAX ②9 3902 休館日 毎週火曜日、第2金曜日

12月29日(火)～平成28年1月5日(火)は、年末年始などのため休館

おはなし会

・赤ちゃんおはなし会
12月10日(木)、午前11時～
・たんぼおはなし会
12月12日(土)、午後3時～
・ピッポの会・紙芝居
12月20日(日)、午前11時～
※いずれも場所は、1階・おはなしのへやです。

図書館おはなし会&工作

時 12月26日(土)、午後3時～
所 1階・おはなしのへや
対 3歳～小学生(就学前の子どもは保護者同伴)
内 お話の後、いろいろで“羽子板”を作ります

上映会

時 ①12月19日(土)・②20日(日)、午後2時～
所 2階・視聴覚室
内 ①「顔」(松本清張ドラマスペシャル、73分)、②「うっかりペネロペ ひとりのできるよ編」(30分)・「にゃーご」(23分)

「うきうきうっきーいろはかるた」を作ろう!

平成28年のさる年にちなんで、「うきうきうっきーいろはかるた」を描いてくれる人を募集します。
みんなが描いたかるたは館内で展示し、平成28年1月11日(祝)の「うきうきうっきーいろはかるた大会」で使います。
募集期間 12月2日(水)～28日(月)
※同館カウンターで、かるた用紙を49人(先着順)に配布します。

クリスマス赤ちゃんおはなし会

時 12月19日(土)、①午前10時30分～②午前11時30分～
所 1階・おはなしのへや
対 2歳以下の子どもと、その保護者
内 クリスマス絵本の読み聞かせ(サンタクロースがやって来ます)
定 各10組(先着順)
申 12月5日(土)・午前9時から、直接・電話で同館へ

クリスマスおはなし会

時 12月23日(祝)、午後2時30分～
所 2階・会議室
対 平成27年度に3歳になる子ども～小学生
内 クリスマス絵本の読み聞かせ(サンタクロースがやって来ます)
定 50人(先着順)
申 12月3日(木)・午前9時から、直接・電話で同館へ

ストーリーテリングおはなし会

時 12月27日(日)、午後2時～(30分程度)
所 1階・おはなしのへや
内 絵本や紙芝居を用いない、耳で楽しむおはなし会です





募集

看護師奨学生を募集

伊勢総合病院経営企画課
(☎0593)

伊勢総合病院に勤務しようとする看護学生に対し、奨学金を貸与します。

貸与と同期間、伊勢総合病院の看護師として勤務した場合は、貸与額の全額を返還免除します。

募集人数 看護学生(新1年生)10人程度

貸与開始年月 平成28年4月

貸与金額 月額7万円

申し込み 平成28年1月7日(木)(必着)までに、申込書・

必要書類を同課へ

選考日 平成28年1月23日
(土)集合時間・場所は申込者へ連絡します)

※申込書は同課にありません。また、同病院のホームページ(<http://hospital.city.ise.nie.jp>)に掲載しています。

※奨学金の貸与は、同病院への採用を約束するものではありません。

第2期健康づくり指針(案)への意見を募集

健康課(☎02435)

市では、「伊勢市第2期健康づくり指針」伊勢市健康増進計画」の策定を進めています。このたび、計画案がまとまりましたの

で、次のとおり意見を募集します。
募集期間 12月1日(火)〜平成28年1月8日(金)(必着)
提出資格 市内に在住または通勤・通学している人
提出方法 住所・氏名・電話番号・意見を記入(様式は自由)し、直接または郵送・ファクス・Eメールで同課(〒516-0076八日市場町1-1、FAX②0683、アドレスiseiset@city.ise.nie.jp)へ

地域防災計画などの改定(案)への意見を募集

危機管理課(☎05523)

市では、災害に備え、地域防災計画などの見直しを進めています。このたび、改定案がまとまりましたので、次のとおり意見を募集します。

対象計画等 伊勢市地域防災計画、伊勢市南海トラフ地震防災対策推進計画、伊勢市地震防災強化計画、伊勢市水防計画、災害時行動マニュアル

募集期間 11月27日(金)〜12月25日(金)(必着)
提出資格 市内に在住または通勤・通学している人
提出方法 住所・氏名・電話番号・意見を記入(様式は自由)し、直接または郵送・ファクス・Eメールで同課(〒516-8601岩淵1丁目7-29、FAX②3151、アドレスkikikanri@city.ise.nie.jp)へ

見直しのポイント

- 東日本大震災の教訓や国・県などの新たな動向に対応した計画とする
- 自助・共助・公助の考え方を取り入れ、各主体が取り組める計画とする
- 職員などが防災対策や災害対応時に活用しやすい計画とする
- 着実に実行されるよう、実行性の高い計画とする

案の縦覧

改定案は、意見募集の間中、同課、総務課、市役所本館・1階市民ホール、各総合支所地域振興課、各支所、伊勢図書館、小俣図書館、生涯学習センターいせピア、一見生涯学習センターでご覧いただけます。また、市のホームページに掲載します。



「障がい理由とした差別と思われる事例」「障がいがある人への配慮の好事例」を募集

高齢・障がい福祉課
 (☎0595587805) FAX(0595587805)

障がい理由とする差別をなくし、障がいのある人もない人も共に生きる社会を目指して「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(障害者差別解消法)が平成28年4月に施行されます。

伊勢市でも、「誰もが自分らしく暮らせる自立と共生のまち」を実現するため、今後、さまざまな取り組みを推進していきます。また、障害者差別解消法に規定される「職員対応要領」の策定や法制度の啓発なども実施していく予定です。

障がいのある人への差別の解消のためには、「どのようなことが障がいを理由とする差別となり得るのか」、また「障がいのある人にとってどのような配慮

が必要なのか」などの事例を十分に把握し、必要な配慮や制度を検討することが重要であることから、広く市民の皆さんに「障がいを理由とした差別と思われる事例」と「障がいのある人への配慮の好事例」を募集します。

募集期間 12月1日(火)～31日(木)

※職員対応要領の参考とするため、期限を設けて集約を行います。事例募集は継続して受け付けます。

応募資格 市内に在住または通勤・通学・通所している人

応募方法 所定の応募用紙を、直接または郵送・ファクス・Eメールで同課(〒516-8601岩渕1丁目7-29、FAX(0595587805)、アドレス kousyo@city.ise.mie.jp)へ

※応募用紙に記載することが難しい場合は、市職員などが聞き取り(手話による聞き取りも可能)をしますのでご連絡ください。

※応募用紙は同課・各総合

支所生活福祉課にありま。また、市のホームページに掲載します。

留意事項

●差別の定義は特に決めていませんので、応募者自身が差別だと思った事例であれば構いません。ただし、「障がいを理由とするもの」に限ります。

●事例の内容は、どのような場面、場所、いつ頃の出来事であったかが分かるように、できるだけ具体的に記載してください。ただし、個人が特定される情報(住所・氏名など)は記載しないようにしてください。

●応募いただいた事例は、個人を特定する情報を除き、要約の上、市の職員対応要領に事例として掲載するほか、周知啓発などのため市のホームページなどで公表することがあります。

●応募いただいた事例に対する回答は行いません。

学校給食の物資納入業者を募集

学校教育課(☎0597882)

伊勢市学校給食協会では、平成28年度に市内の小学校や共同調理場へ給食食材などを納入する事業者を募集しています。

対象 伊勢市学校給食協会の方針に賛同する市内の事業者

申し込み 平成28年1月8日(金)(必着)までに、登録票を、直接同課(小俣総合支所・2階)へ

※登録要項・登録票は同課にあります。また、市のホームページに掲載しています。

放送大学学生(平成28年4月入学)を募集

放送大学三重学習センター(☎0592331170)

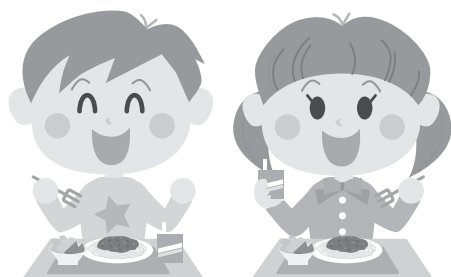
放送大学は、テレビやインターネットなどを利用して授業を行う通信制の大学です。

働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなどの目的で、さまざまな年代・職業の人たちが学んでいます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

出願期間 12月1日(火)～平成28年3月20日(祝)

※詳しい資料が必要な人は、同センターへ連絡するか、放送大学のホームページ(<http://www.ouj.ac.jp>)をご覧ください。



催し物

J A伊勢花き品評会

農林水産課(☎②0370)

伊勢の特産物である花^か卉^きに対する市民の皆さんの理解と関心を深めるとともに、産地の発展を図るため、花卉の品評会を行います。

品評会当日は、バラ・ガーベラ・菊・トルコキキョウなど多種多様な花卉が展示される予定です。色鮮やかな伊勢の花卉をぜひご覧ください。

とき 12月12日(土)、午前10時〜午後3時30分

※午後3時30分から即売会を行います。

ところ イオンタウン伊勢ララパーク・1階マックスバリュ前広場



世界の料理パーティー
〜ドイツのお菓子編〜

市民交流課内・伊勢市国際交流協会事務局(☎②05549)

とき 12月13日(日)、午後1時〜5時

ところ 福祉健康センター・調理実習室

講師 バートロメー・セバステイアンさん(玉城町在住、ドイツ出身)

定員 20人(先着順)

参加費 800円(同協会会員は500円)(当日持参)

持ち物 布巾、タオル、筆記用具、エプロン、三角巾
申し込み 12月1日(火)から、電話で同課へ

人権講演会

人権政策課(☎②05546)

人権啓発活動の一環として、次のとおり人権講演会を開催します。

とき 12月12日(土)、午後2時30分〜4時20分

ところ 生涯学習センターいせトピア・多目的ホール

内容 講演「マスコミと人権」大谷昭宏さん(ジャーナリスト)、人権尊重啓発ポスター・標語表彰式

※手話通訳・赤外線補聴システムあり。

予算額 約74万円

この事業は、なまなまの「いせトピア」の対象となる。この「いせトピア」の対象となる。この「いせトピア」の対象となる。



**介護の疲れをリフレッシュ！
家族介護者交流事業**

伊勢市社会福祉協議会(☎②08610)

とき 平成28年2月17日(水)、午前10時〜午後3時30分

ところ

・ランチバイキング：伊賀の里モクモク手づくりファーム直営農場レストラン
風にかかれて(津市一身田上津部田300512・山の手テラス内)
・交流・リフレッシュ…三

重県総合博物館 Mie Mu (津市一身田上津部田3060)

※ハートプラザみそのからバスで移動します。

対象 介護保険法に基づく要介護1〜5と認定された人を在宅で介護している家族で、市内に住所がある人

内容 介護に関する相談・情報交換、ランチバイキング、参加者同士の交流・リフレッシュ、三重県総合博物館 Mie Mu の見学

定員 35人(申し込み多数の場合は抽選)

申し込み 12月22日(火)までに、所定の申請書を、同協議会本所・各支所へ持参、またはファクスで同協議会

(FAX②08617)へ

※参加費は無料ですが、三重県総合博物館 Mie Mu の入館料(400円)が必要です。

※開催1カ月前を目途に、参加決定書を送ります。



いせファミリィ・サポート・センター交流会
子どもにとっての遊びとは？その大切さを学ぶ

いせファミリィ・サポート・センター(☎②05692)

遊びは、子どもたちの創造力と想像力を養います。

お子さんと一緒に簡単なおもちゃ作りをして、子どもにとっての遊びの大切さについて学びませんか。

とき 平成28年1月17日(日)、午前10時〜11時30分

ところ 生涯学習センターいせトピア・3階研修室1

対象 小学6年生までの子どもと保護者

講師 山野栄子さん(鈴鹿大学短期大学部こども学専攻特任教授)

定員 20人(先着順)

申し込み 12月1日(火)・午前10時から、電話・ファクス・Eメールでいせファミリィ・サポート・センター

(FAX②05679、アドレス kodomo21@ami.go2.ne.jp)へ ※託児できます。

もったいない教室

伊勢リサイクルプラザ
☎28000

「ごみ減量の啓発活動を目
的としたリサイクル教室を
開催します。

とき・内容 左表のとおり
ところ 伊勢リサイクルプ
ラザ(西豊浜町653)

対象 伊勢市・明和町・玉
城町・度会町に在住または
通勤している人

定員 各15人(先着順)

参加費 各200円

申し込み 各教室の開催日
の1カ月前から前日まで

もったいない教室

とき	内容
1月9日(土)	EM石けん作り
1月10日(日)	布ぞうり作り
1月16日(土)	牛乳パックでペン立て作り
1月24日(日)	手芸・小物教室
2月6日(土)	EM石けん作り
2月7日(日)	手芸・小物教室
2月13日(土)	新聞紙でコサージュ作り
2月20日(土)	布のリサイクル教室
2月28日(日)	手芸・小物教室
3月6日(日)	手芸・小物教室
3月12日(土)	廃油キャンドル・石けん作り
3月13日(日)	布ぞうり作り
3月19日(土)	布のリサイクル教室
3月27日(日)	手芸・小物教室

※時間は、いずれも午前10時～正午です。

に、電話で同プラザへ

こちらの事業は、
いせトピア「まな
びのパスポート」
スタンプの対象
講座となります。



EMぼかし作り講習会

伊勢リサイクルプラザ
☎28000

とき ①平成28年1月23日
(土)・②2月27日(土)・③3月
26日(土)、午前10時～正午

ところ 伊勢リサイクルプ
ラザ(西豊浜町653)

対象 伊勢市・明和町・玉
城町・度会町に在住または

通勤している人

内容 EMぼかしを使って
生ごみを土に返す方法を学
び、環境に優しい生活を目
指します

定員 各30人(先着順)

受講料 今年度より3回ま
では無料、4回目以降は1
回につき200円

持ち物 ふた付き発泡スチ
ロール箱(縦・横・深さの
合計が70cm以内)、エプロ
ン

申し込み 各開催日の1カ
月前から前日までに、電話
で同プラザへ

こちらの事業は、
いせトピア「まな
びのパスポート」
スタンプの対象
講座となります。



ひきこもり講演会

三重県こころの健康センター
☎059-22335243

とき 12月24日(木)、午後1
時30分～3時

ところ 県庁舎・6階大
会議室(津市桜橋3丁目4
46-34)

対象 ひきこもりの当事者
やその家族、支援機関・団
体の職員、ひきこもりに関
心のある人

内容 講演「ひきこもりの
回復をめざして」かたくな
に閉ざされたところをもつ

一度開いていく」鈴木美
登里さん(NPO法人オレ
ンジの会理事、社会福祉士)

※講演会終了後(午後3時
15分～4時)、ひきこもり
者の家族を対象とした講師
との交流会を開催します。

定員 100人

申し込み 12月15日(火)まで
に、氏名・電話番号を、電
話で同センターへ

「和食」研修会

公益社団法人伊勢志摩観光
コンベンション機構
☎08000

伊勢志摩地域の観光資源
である「食」に関する知識

を深め、より細かな「おも
てなし」を提供できるよう、
和食に関する研修会を開催
します。

とき 12月17日(木)、午後1
時15分～5時5分(受け付
けは午後1時～)

ところ 一見生涯学習セン
ター・1階ホール

内容 和食の知識に関する
講演(和食文化の成り立ち、
和食の基本、一汁三菜な
ど)、和食検定受験に観
点を置いた解説(初級レベル、
基本レベル)

講師 菊池かをるさん(一
般財団法人日本ホテル教育
センター主席研究員)

定員 90人(先着順)

申し込み 12月14日(月)まで
に、同機構へ

県営大仏山公園テニス（硬式）教室

コース	とき
初級・中級コース	12月15日～平成28年2月9日の毎週火曜日 (12月29日を除く)、10:00～12:00 (全8回)
	12月16日～平成28年2月10日の毎週水曜日 (12月30日を除く)、10:00～12:00 (全8回)
初心者コース	12月15日～平成28年2月9日の毎週火曜日 (12月29日を除く)、13:00～14:30 (全8回)

※天候により延期する場合があります。

県営大仏山公園
テニス(硬式)教室

県営大仏山公園管理事務所
(☎056565)

コース・とき 左表のとおり
ところ 県営大仏山公園・テニスコート
定員 各8人(先着順)
※継続して受講する人を優先します。
受講料 各9000円(保険代を含む)

※教室開始後のキャンセルについては、受講料を返金できませんのでご了承ください。
申し込み 12月1日(火)から、直接または電話で同管理事務所へ

東海財務局による
家計管理相談

伊勢市消費生活センター
(☎05717)

同センターでは、債務の返済により生活が苦しい人の生活再建を支援するため、東海財務局の専門相談員による家計管理相談を行います。
とき 12月8日(火)、午後1時～4時
ところ 伊勢市消費生活センター(市役所本館・2階)

対象 債務返済で困っている人
定員 3人(先着順)
申し込み 12月1日(火)・午前9時から、電話で同センターへ

借金に関する無料電話
法律相談

三重県交通安全・消費生活課
(☎059-224-2400)

とき 12月5日(土)・12日(土)、午前10時～午後4時(正午～午後1時を除く)
※相談時間は1時間程度を限度とします。
相談員 弁護士(三重弁護士会所属)・司法書士(三重県司法書士会所属)
相談用電話番号 ☎059-224-2644

※相談日当日のみの専用電話番号です。
※相談は無料ですが、通話料が必要です。



お知らせ



就学前の障害児通所支援に係る利用者負担額の多子軽減措置

高齡・障がい福祉課
(☎05558, FAX05555)

同一世帯に保育所等に通う兄または姉がいる第2子以降の児童が障害児通所支援を利用している場合は、利用者負担額が軽減されますので、同課へ申請をお願いします。
※保育所等とは、保育所、幼稚園、認定こども園、障害児通所施設(放課後等デイサービスを除く)のことをいいます。

広告

畳・ふすま・障子・クロス・カーテン・内装のことなら藤原屋へ!

創業大正七年 地元で90余年

お家の畳は傷んでいませんか?
藤原屋は生産地(熊本県)に向き「国産の安全・安心な畳」をお届けします。

藤原屋

<本店> 伊勢市河崎 3-6-5
<工場・ショールーム> 伊勢市村松町 1379-59
TEL(0596)38-1173
FAX(0596)38-1170

お気軽にお電話ください!
0120(28)4531

「お伊勢さんプレミアム付商品券」ご利用できます。
藤原屋ホームページ <http://fujiiwaraya-ise.jp> 伊勢の畳屋

弁護士法人 心

相談料0円 (交通事故被害・後遺障害等 通い金・借金・相続・遺言 以外は初回30分程度)

夜間・土日相談可 (要予約)

企業法務・交通事故・後遺障害・通い金・借金・相続・遺言・刑事他

所属弁護士 26名!!

過払い金 無料診断サービス 実施中

交通事故 損害賠償額 後遺障害 適正等級 無料診断サービス実施中

松阪駅法律事務所(☎) 津駅法律事務所(☎)

松阪市京町508-1 101ビル 津市羽所町345 津駅前第一ビル

松阪駅 1分 津駅 0.5分

平日9時～22時・土日9時～18時受付
※祝日、国民の休日、12/31～1/4は除く

0120-41-2403
詳細は ⇒ <http://kokoro.la>

伊勢総合病院健診センター
新コース「心臓ドック」
を始めます

伊勢総合病院健診センター室
☎0541-6

伊勢総合病院の健診センターでは、人間ドックの新しいコースとして「心臓ドック」を開始します。

高血圧・糖尿病・脂質代謝異常などの生活習慣病の人、喫煙している人、肥満の人、血縁者に心臓病の人がいる人などは、いわゆる心疾患の危険性が高いハイリスク群に当たります。

心疾患は、命に関わる危険性が高く、定期的に心臓の状態を確認することが重要です。動悸などの症状のある人や、健診などで心雑音の指摘を受けた人、心臓病が気になる人は、ぜひお申し込みください。

(月) 開始日 平成28年1月4日
検査料金 2万2460円
検査項目 心臓超音波検査、マスター2段階運動負

荷試験、安静時心電図、血液検査、胸部X線撮影、問診・診察、身体計測
発見できる主な病気 心筋梗塞(虚血性心疾患)、心不全、先天性心奇形、弁膜疾患、心筋症など

※心臓病などのため、医師から運動を制限されている人は受診できません。



要介護認定を受けている人の
障害者控除・おむつ代
の医療費控除

介護保険課 ☎05647

確定申告などで認められる所得控除のうち、要介護認定を受けている人が受けられる「障害者控除」と「おむつ代の医療費控除」についてお知らせします。

障害者控除

障害者手帳を持っていない人でも、市が発行する「障害者控除対象者認定書」を確定申告書などに添付すると、障害者控除を受けることができます。

※認定書の交付を受けることができるのは、12月31日現在で要支援・要介護認定を受けている65歳以上の人に限ります。

おむつ代の医療費控除

「おむつ代の領収書」と「おむつ使用証明書」(寝たきり状態で、治療上おむつの使用が必要であることの医師の証明書)があると、おむつ代が医療費控除の対象と認められます。

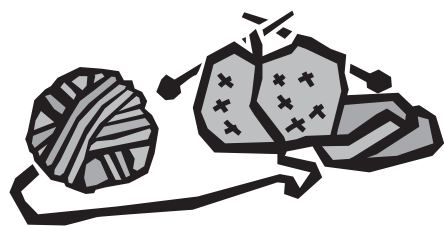
象と認められます。

2年目以降は、おむつ使用証明書の代わりに、市が発行する「主治医意見書記載事項確認書」を確定申告書などに添付することにより、医療費控除を受けることができます。

共通

申し込み 印鑑を持参し、同課・各総合支所生活福祉課・各支所へ

※障害者控除対象者認定書と主治医意見書記載事項確認書の資料に基づいて発行しているため、資料がない場合や資料の記載内容が基準に満たない場合は発行できません。



広告

私たちは「ただ印刷して納めるだけ」の印刷会社ではありません。

お客様の売上げや集客アップ、業務効率化の為の様々な企画・デザインをご提案させていただきます。お客様の困りごとを、一緒に考え、解決することで社会へ貢献していく。それが、私たちの会社の存在する理由です。



CHIMAKI 千巻印刷産業(株)
伊勢市宮後2-9-41
☎0596-26-0101(代)

いせしまにあ <http://www.chimaki.co.jp/> ちまきいんさつ

2016年度入試 出願受付中

推薦・社会人・一般入試 (入試日) 2015/12/19(土)
第3回 【出願期間】 11/16(月)~12/16(水)必着

AO入試 【AO入試日】 2015/12/19(土)
第8回 【AO1次期】 11/30(月)~12/16(水)必着

12/19(土)伊勢リハホーオープンキャンパス開催!!

【時間】 朝10:00~14:00 学校見学・体験授業・入試説明・個別相談等
HPまたはお電話にてお申し込みください。

伊勢志摩リハビリテーション専門学校 理学療法学科
〒516-0805 伊勢市御蔵町高向1658
TEL 0596-24-2540
E-mail iseshima@kyoeligakuen.ac.jp
HP www.kyoeligakuen.ac.jp/iseshimareha

医療従事者資格 理学療法士

観光文化会館の臨時休館

観光文化会館 ☎05105

電気設備の点検に伴う全館停電のため、12月14日(月)は臨時休館します。駐車場と同館施設の利用のほか、事務所窓口での利用申請やチケット販売など、全ての業務を休止します。

大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

受け付けは1月29日(金)まで 木造住宅無料耐震診断

建築住宅課 ☎05596

市では、住宅の耐震化を促進するため、木造住宅の無料耐震診断や、耐震補強工事などに要する費用の補助を行っています。

今年度の木造住宅無料耐震診断の受け付けは、平成28年1月29日(金)で終了します。診断を希望する人は、お早めにお申し込みください。

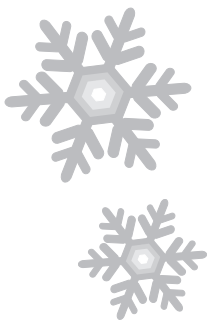
対象住宅 昭和56年5月31日以前に着工した3階建て以下の木造住宅(ログハウス・プレハブ住宅などは対象外)

※併用住宅の場合は、延べ床面積の2分の1を超える部分が住宅用であることが要件です。

※居住者と所有者が異なる場合は所有者、共同住宅などの場合は居住者全員の同意を得る必要があります。

申し込み 住宅の所有者または所有者の同意を得た居住者が、住宅の建築年月が分かる資料・印鑑を持参し、同課・各総合支所地域振興課・各支所へ

※耐震補強設計・耐震補強工事・ブロック塀撤去などに対する補助について詳しくは、同課へ問い合わせてください。



水源地域内の土地取引は事前届け出を

三重県森林・林業経営課 ☎059-224-2564

県土の約64%を占める森林は、県民共有の貴重な財産である水の源であり、将来にわたって守り育ていく必要があります。しかし、林業の低迷や山村の過疎化・高齢化に加え、他の道県では外国資本などによる森林の取得事例が報告されるなど、水源地域の森林の荒廃や所有目的が不明確な森林の増加が危惧されています。

このため県では、水源地域の適正な土地利用、森林の有する水源の涵養機能の維持・増進につなげることを目的として、7月10日に「三重県水源地域の保全に関する条例」を制定しました。この条例に基づき、平成28年1月1日以降に水源地域内の土地取引を行う場合は、30日前までに届け出をする必要があります。

届け出先 県内の各農林水産事務所

※届け出が必要な水源地域については、同課へ問い合わせてください。

特設人権相談所

津地方法務局伊勢支局内・伊勢人権擁護委員協議会 ☎056464

隣近所のもめ事や家族間の問題、体罰やいじめ、職場でのセクハラやDVなど、さまざまな人権に関する相談を、毎月、相談日を設けて受け付けています。(43ページ参照)

相談は無料で、秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。



広告

贅沢な和風空間で
安心できる お葬式を…

不要な追加料金は いただきません!

※ご相談・お見積り等 お気軽にご来館下さい

セレモホール伊勢 伊勢市黒瀬町 956-1 (山商西側) 0596-20-4000

安心の2週間“無料”お貸出し

あなたの間こえをサポートする
補聴器をご提案します

認定補聴器技能者がいる補聴器の専門店

ベストサウンド 伊勢補聴器センター

TEL・0596-25-7912

伊勢市本町11-5 ニューつやだビル1F 営業時間・9:00~17:30 定休日・日曜、祝日



県審査 特選



吉川菜々帆さん
(有緞小4年)

市の審査において特選となった21点を県審査に提出した結果、次の作品が入賞しました。

明るい選挙啓発
ポスター県審査入賞者
選挙管理委員会
(☎059635)

この機会に、拉致問題について考えてみましょう。

拉致問題は、国民の生命と安全に関わる重大な問題です。私たち一人一人が拉致問題に関心を持って声を上げ続けることが、解決への一歩となります。

12月10日(木)～16日(水)は
北朝鮮人権侵害問題
啓発週間
人権政策課(☎05546)

伊勢市美術展覧会の入賞作品 (上位3賞) (敬称略)

平面造形 (絵画・グラフィックデザイン)		
市長賞	奥山丸山千枚田	岡本宗男 (小俣町本町)
市議会議長賞	斎王と菊見	西浦沙紀 (神久4丁目)
教育委員会賞	青の空間	齋藤幸子 (南伊勢町)
立体造形		
市長賞	正射的中	北川勝己 (中須町)
市議会議長賞	ひつじ鳴く	片倉恒久 (小俣町宮前)
教育委員会賞	酔侠 <small>まいきょう</small>	黒島良太 (上地町)
工芸		
市長賞	道 <small>かげしま</small> (影縞)	原佳代子 (小俣町明野)
市議会議長賞	ぶんぶくちやがま	廣出 忍 (船江2丁目)
教育委員会賞	シダ紋長角皿 <small>もんが</small>	川口将平 (御園町長屋)
写真		
市長賞	恐いー!	中北幸宏 (浦口3丁目)
市議会議長賞	フィナーレ	西川勝洋 (玉城町)
教育委員会賞	小さな生命 <small>いのち</small>	板谷一行 (楠部町)
書		
市長賞	王維詩 <small>おおいし</small>	寺田祐造 (鳥羽市)
市議会議長賞	盧熊詩 <small>ろゆうし</small>	松本小織 (通町)
教育委員会賞	志摩のこども達	坂本道夫 (玉城町)

伊勢市美術展覧会の入賞者
観光文化会館(☎05105)
10月20日(火)～25日(日)に、
観光文化会館で伊勢市美術展覧会を開催し、2024年の来場がありました。
上位3賞の入賞者は左表のとおりです。



工芸部門
市長賞「道(影縞)」



書部門
市長賞「王維詩」



平面造形部門
市長賞「奥山丸山千枚田」



立体造形部門
市長賞「正射的中」

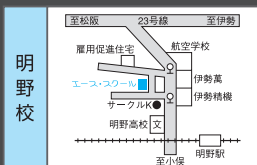


写真部門
市長賞「恐いー！」

小学生から5教科を指導する本格的な塾！

100%専任の講師が勉強のおもしろさを教え、学習効果の高い教え方をする“職人的”な塾です。

エース・スクール



TEL (0596) 27-0236 (代)

詳しくはホームページで

エーススクール 伊勢 検索

http://aceschool.jp/



広告

ご遠方にお住まいの方も永代管理制度のある伊勢やすらぎ公園へ改葬される方が増えています。

7月新区画販売開始!!

もくせい2 (2㎡) ⑤②+新①④
(3㎡) ⑤⑨+新⑧ (10㎡) ①

- 1.すべて東向き
- 2.通路が自然土舗装
- 3.やすらぎのどまん中
- 4.2㎡23万円より
- 5.建墓期間制限無し

つつじ1 (10㎡) ①
" 3 (8㎡) ①
" 5 (6㎡) ①
" 6.8 (4㎡) ②
" 7 (3㎡) ④
" 9.10.11 (2㎡東向) ⑥

もくせい1 (8.10㎡) ②
" 5 (3㎡) ①
れんぎょう1 (6㎡) ①
" 2 (8㎡) ⑦
" 5 (4㎡) ②
" 3.6.7 (3㎡) ①⑨

※○内の数字は保有区画数です。
H27年10月31日現在。

仲介・買取りもいたします。
お気軽にご相談下さい。

石塔 常時130基
仏壇 " 80基
屋内展示中

お問い合わせ
☎28-5390
中村石材・仏壇店

[年中無休] (正月と盆除く)
伊勢市上地町2691-48
伊勢問屋センター内

イベント掲示板

このコーナーは、国・県・市または教育委員会が共催・後援などをするイベント情報を案内するコーナーです。参加費などの記載のないものは無料です。

船に乗って海を学ぶIN2015

もうすぐクリスマス、遊んで学ぼう 商船学校の歴史と船と海の話

NPO法人故郷の海を愛する会(☎0599-25-8045)

時12月12日(土)、10:00~15:30 所鳥羽商船高等専門学校 対小学5年生~中学生 内船や海の話聞き、鳥羽商船高等専門学校の操船シミュレーターで大型船の操船体験やエンジンの発停を体験します(昼食・飲み物・保険付き)
定50人 申12月10日(木)までに、ファクス・Eメールで同会(FAX0599-25-8128、アドレスumiwoaisurukai@yahoo.co.jp)へ

伊勢市制施行10周年記念・東日本大震災被災地域支援 いせ第九コンサート

いせ第九実行委員会・富田さん(☎24-6145)

時12月23日(祝)、14:00~ 所観光文化会館 内伊勢音楽劇場による「フィガロの結婚」アリア集、いせ第九合唱団によるベートーベン作曲「交響曲第九番 二短調」(合唱付き)の演奏 料前売り1,500円、当日1,800円

冬休み子ども科学教室

御木本製薬株式会社(☎21-3380)

時12月25日(金)、13:20~16:30 所御木本製薬株式会社(黒瀬町1425) 対市内の小学5・6年生の子ども3~4人のグループ 内子どもたちが実際に使える化粧品作り体験や、皮膚表面の観察などを通じ、科学の楽しさを感じていただきます(飲み物・土産付き) 定4組(申し込み多数の場合は抽選)
申12月10日(木)(必着)までに、学校名、子ども全員の氏名・ふりがな・学年・身長(白衣準備のため)・性別、付添保護者の氏名・ふりがな・連絡先を、電話またはファクスで同社(FAX28-9604)へ

チャリティーイベント

白鳥哲監督ドキュメンタリー映画上映会

恩送り三重の会・三浦さん(☎52-5265)

時12月26日(土)、①10:00~12:10・②14:00~17:30 所生涯学習センターいせトピア 内①映画「蘇生」上映、東北支援活動紹介、②映画「祈り~サムシンググレートとの対話~」上映、クリスタルボール演奏、「ひでぼー天使の詩」朗読、座ってできる体験ヨガ・交流会 料前売り1,000円、当日1,500円(高校生以下は無料)

時とき 所ところ 対対象 内内容
定定員 料料金 申申し込み

掲載申し込み締め切り

2月1日号=12月15日(火)

2月15日号=12月28日(月)

引越しなら地元密着の「つた運輸」へ! テーブル・たんす・ベッドなど、家具1本の移動もお任せ!



片付け 不用品処分! 家具移動 タンス体から 遺品整理
「小さなものから」 軒まわること 見積り無料!!



引越管理者資格を持つ専門アドバイザーの私がリーダーとしてあなたのご自宅へお伺いします。引越や片付け、不用品処分など、何でも気軽に相談ください。



☎0120-28-3001

お伊勢さんプレミアム 付商品券 取扱店



引越 密着 便 緊急 荷物 一つの荷物から集配します。

〒510-0831 伊勢市小俣町宮前704の3 TEL(0596)28-3000(代)

みんなの広場

クリスマスコンサート

■日本キリスト教団山田教会(☎28-4420)
時12月5日(土)、14:00~15:30 所日本キリスト教団山田教会(岩淵1丁目6-32) 内幼稚園児・小学生・大人によるハンドベルの演奏。聖歌隊によるクリスマス賛美歌の合唱及び廣めぐみさんの独唱。お楽しみください。

ほのぼのコンサート

■ほのぼの合唱団(☎090-5618-4463)
時12月5日(土)、19:00~20:30 所福祉健康センター・2階娯楽室 内「障害に関係なく、音楽を通じてふれあいたい。」第1部は協力団体の発表等、第2部が「ほのぼの合唱団」の創作ステージです。定100人(先着順) 料一般500円、中学生・高校生300円(第1部は無料)

認知症の人と家族の会のつどい

■公益社団法人認知症の人と家族の会三重県支部(☎059-370-4620)
時12月8日(火)、13:30~15:30 所いせ市民活動センター南館(パルティいせ)・2階第1会議室 内悩み相談や情報交換。同じ悩みを持つ家族同士で、支え合っていきましょう。お気軽にお越しください。料200円(会員は100円)(資料・飲み物代を含む)

認知症と向きあう市民公開講座

■「終わりよければ」いせの会(☎63-5226)
時12月12日(土)、15:30~17:00 所伊勢赤十字病院・1階多目的ホールやまだ 内80歳の在宅医・大井玄先生の講演。認知症は怖がるものではなく、包み込む気持ちと温かい地域があれば、平穏な最期も可能です。定150人(先着順) 料500円(当日持参)
申12月7日(月)までに同会へ

このコーナーは、市民団体などの皆さんが、イベント案内や会員募集などに利用できるコーナーです。参加費などの記載のないものは無料です。

シンポジウム 桓武天皇とその時代

■皇學館大学研究開発推進センター神道研究所(☎22-6469)
時12月19日(土)、13:00~17:00 所皇學館大学 佐川記念神道博物館・講義室 内桓武天皇とその時代を再検討する場を設けることで、第一線の研究者による最先端の研究成果を報告します。定50人(先着順)
申12月18日(金)までに同研究所へ

クリスマスゴスペルコンサート

■ロバの子ゴスペルクラブ(☎090-9915-6972)
時12月23日(祝)、14:00~15:00 所いせ市民活動センター北館(いせシティプラザ)・1階ホール 内日本で生まれたJゴスペルでクリスマスのひとときをお過ごしください。どなたでもご自由にお越しください!

わかば料理教室

■わかば料理教室・岩城さん(☎24-0840)
時毎月第3木曜日、13:30~ 所生涯学習センターいせトピア・2階調理室 内毎月1回健康家庭料理を楽しんでいるサークルです。初心者大歓迎!お待ちしております!(講師:三重県地域活動栄養士会会員) 料月額920円(運営費・材料費を含む)

時	と	所	と	対	内
定	員	料	金	申	込
掲載申し込み締め切り					
2月1日号=12月15日(火)					
2月15日号=12月28日(月)					

有料広告募集中

広告の規格や申し込み方法など、詳しくは広報広聴課(☎205515)へ問い合わせるか、市のホームページをご覧ください。

※これらの広告は企業広告であり、市が広告主や商品などを推奨するものではありません。

☆格調たかく より美しく☆

各種撮影はおまかせください。

お宮参り・七五三・シルバーフォト
卒入学・成人記念・マタニティフォト

記念日は写真館で♪

ミナミカラー外宮前スタジオ 0596-27-0763
伊勢市本町15-2 <http://minamicolor.com/>

広告

12月の無料相談

時とき 所ところ 対対象 定定員 申申し込み 問問い合わせ先

予算額 9,480万2千円 (市主催のみ)

法律

※担当弁護士が、既に相手方の相談を受けている場合は、相談を受けることはできません。

時 毎週月曜日、13:30～15:30

所 広報広聴課 (☎②5515)

対 市内に住所を有する人

定 8人(先着順)

申 相談日の1週間前の月曜日・8:30以降、広報広聴課へ来所または電話

※1月4日実施分の申し込みは、12月24日(木)から受け付けます。

時 12月3日(木)、13:30～15:30

所 福祉健康センター

対 市内に住所を有する人

定 4人(定員を超えた場合は抽選)

申 11月26日(木)～12月2日(水)に、社会福祉協議会伊勢支所(☎②2425)へ来所または電話の上、相談日当日の13:15までに来所

時 12月17日(木)、13:30～15:30

所 社会福祉協議会二見支所(二見ふれあいプラザ内)

対 市内に住所を有する人

定 4人(定員を超えた場合は抽選)

申 12月10日(木)～16日(水)に、社会福祉協議会二見支所(☎④35551)へ来所または電話の上、相談日当日の13:15までに来所

時 1月7日(木)、13:30～15:30

所 小俣保健センター

対 市内に住所を有する人

定 4人(定員を超えた場合は抽選)

申 12月25日(金)～1月6日(水)に、社会福祉協議会小俣支所(☎②70509)へ来所または電話の上、相談日当日の13:15までに来所

※12月中に申し込みを開始するため、今月号に掲載しています。

交通事故

時 12月16日(水)、13:00～15:00

所 広報広聴課(☎②5515)

定 4人(先着順)

申 相談日当日の8:30～14:30に、広報広聴課へ来所または電話

時 月～金曜日、9:00～16:00

所 三重県交通事故相談窓口(三重県栄町庁舎・3階)(☎059・228・7350)

登記

時 12月8日(火)、13:00～16:00(受け付けは15:00まで)

所 広報広聴課(☎②5515)

公証 (遺言・契約証明)

時 12月3日(木)、13:00～16:00(受け付けは14:00まで)

所 広報広聴課(☎②5515)

消費生活・多重債務

(消費者被害の相談・クレジット・消費者金融など)

時 月～金曜日、9:00～12:00・13:00～16:00

所 伊勢市消費生活センター(市役所本館・2階)(☎②5717)

【司法書士による多重債務相談】

時 12月17日(木)、9:30～11:30

所 伊勢市消費生活センター

定 4人(先着順)

申 12月1日(火)・9:00以降、伊勢市消費生活センター(☎②5717)へ電話

行政 (国・特殊法人などへの意見・要望など)

時 12月8日(火)、13:00～15:00

所 二見生涯学習センター

問 二見総合支所地域振興課(☎②1111)

時 12月15日(火)、13:00～15:00

所 広報広聴課(☎②5515)

時 12月22日(火)、13:00～15:00

所 小俣公民館

問 小俣総合支所地域振興課(☎②7858)

人権

時 12月10日(木)、13:00～16:00(受け付けは15:00まで)

所 広報広聴課(☎②5515)

時 月～金曜日、8:30～17:15

所 津地方法務局伊勢支局(☎②96158)

家庭児童・女性 (児童虐待・DVなど)

時 月～金曜日、9:00～17:00

所 こども家庭相談センター(市役所東庁舎・2階)(☎②5709)

一人親

時 月～金曜日、9:00～17:00

所 こども課(☎②5561)

乳幼児

時 月～金曜日、9:00～16:00

所 大世古保育所(☎②3676)

小・中学生

(子育ての悩みや不安、不登校・いじめ・友人関係・学習など)

時 月～金曜日、8:30～17:00

所 スマイルいせ(小俣総合支所・3階)(☎②7867)

【臨床心理士によるカウンセリング(要予約)】

時 月～金曜日、9:00～17:00

対 小・中学生、保護者

青少年 (非行問題など)

時 月～金曜日、8:30～17:00

所 青少年相談センター(小俣総合支所・1階)(☎②7894)

就職

時 月・火・木～土曜日、11:00～17:00

所 いせ市民活動センター北館(いせシティプラザ)

対 39歳までの人またはその保護者

問 いせ若者就業サポートステーション(☎③6603)

障がい者・障がい児

(福祉サービスの利用相談・日常生活の相談支援など)

時 月～金曜日、①8:30～17:15・②8:30～17:30・③9:30～17:30

所 ①障害者東地域相談支援センター(☎④4400、FAX④4427)・②障害者西地域相談支援センター(☎④3009、FAX④3019)・③障害者総合相談支援センター「フクシア」(☎②13633、FAX②6535)

高齢者在宅介護

時 月～金曜日、8:30～17:15

所 東地域包括支援センター(☎④1165) 中部地域包括支援センター(☎②72424) 南地域包括支援センター(☎②10080) 西地域包括支援センター(☎②05055)

時 毎日24時間対応

所 各在宅介護支援センター(神路園(☎②6012)、双寿園(☎③9231)、白百合園(☎②1511)、山咲苑(☎③8000)、正邦苑(☎③1800)、みなと(☎③0811)、楽寿苑(☎③10050)、二見ふれあいプラザ(☎④4423)、小俣(☎②1155))

心配ごと

※いずれも、電話相談も可能。

時 12月2日(水)、13:30～15:30

所 小俣保健センター

問 社会福祉協議会小俣支所(☎②70509)

時 12月9日(水)、13:30～15:30

所 福祉健康センター

問 社会福祉協議会伊勢支所(☎②2425)

時 12月16日(水)、13:30～15:30

所 社会福祉協議会御園支所(ハートプラザみその北側事務所棟)(☎②6617)

時 12月24日(木)、13:30～15:30

所 社会福祉協議会二見支所(二見ふれあいプラザ内)(☎④35551)

10/12 環境について楽しく学ぶ

県営サンアリーナで「環境フェア」が開催され、親子連れら多くの来場者でにぎわいました。

このイベントは、市や各種団体による環境への取り組みを紹介し、市民の皆さんの環境に対する意識向上を図るとともに、市の環境施策への理解を深めるために毎年開催しているものです。

来場者の皆さんは、体験コーナーやクイズを通して、環境について楽しみながら学んでいました。



10/17 親子でふれあいを楽しむ

宮川ラブリバー公園で「親子で遊ぼう！れいんぼうフェスタ」が開催されました。

この催しは、NPO 男女共同参画れいんぼう伊勢の主催によるもので、当日は子ども 43 人とその保護者 36 人が参加し、木工品作りや紙芝居を楽しみ、親子のふれあいのひとときを過ごしました。



総人口 129,877人(-89人)
世帯数 54,496世帯(-12世帯)
男性 61,519人(-28人)
女性 68,358人(-61人)

人の動き
(10月末)



まちの話題

10/21 いせ出会い支援センターがオープン

結婚を希望する人の出会い・結婚を支援する「いせ出会い支援センター」が、ミタス伊勢内にオープンしました。

このセンターは、「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」ための取り組みの一環として市が設置したもので、結婚を希望する人や親からの相談を受けたり、出会いの場となるイベントなどの情報提供、自分磨きセミナーなどを行います。



11/1 まちづくりシンポジウムを開催

住民主体のまちづくりに対する市民の皆さんの理解を深めることを目的に、観光文化会館で「まちづくりシンポジウム」が行われました。

5地区のまちづくり協議会が事例報告をした後、四日市大学・岩崎副学長と皇學館大学・板井准教授の進行によりパネルディスカッションが行われ、意見交換がされました。その後、フリーアウンサーの堀尾正明さんによる講演が行われました。



伊勢市健康医療ダイヤル24



0000-0000-0000 (通話料無料)

心や体の健康などについて、医師・看護師・保健師などが年中無休・24時間体制で電話相談に応じています。

問い合わせ 健康課 (☎27)2435)

※本サービスは、民間業者に委託をして運営しています

広報いせ 第178号

発行日/平成27年12月1日

発行/伊勢市

編集/情報戦略局広報広聴課

印刷/千巻印刷産業株式会社

伊勢市情報戦略局広報広聴課
〒516-8601

伊勢市岩淵1丁目7番29号

TEL 0596-21-5515

FAX 0596-22-9699

Eメール ise-koho@city.ise.mie.jp



伊勢市
携帯サイト

伊勢市役所

検索

パソコン <http://www.city.ise.mie.jp>

携帯 <http://www.city.ise.mie.jp/m/>

「広報いせ」では、財源を確保するため、一部のページに企業広告を掲載していますが、これらは市が広告主や商品を推奨するものではありません。

この広報紙は、再生紙を使用しています。

広報いせ発行事業費(予算額) 2,976万5千円(24回分)